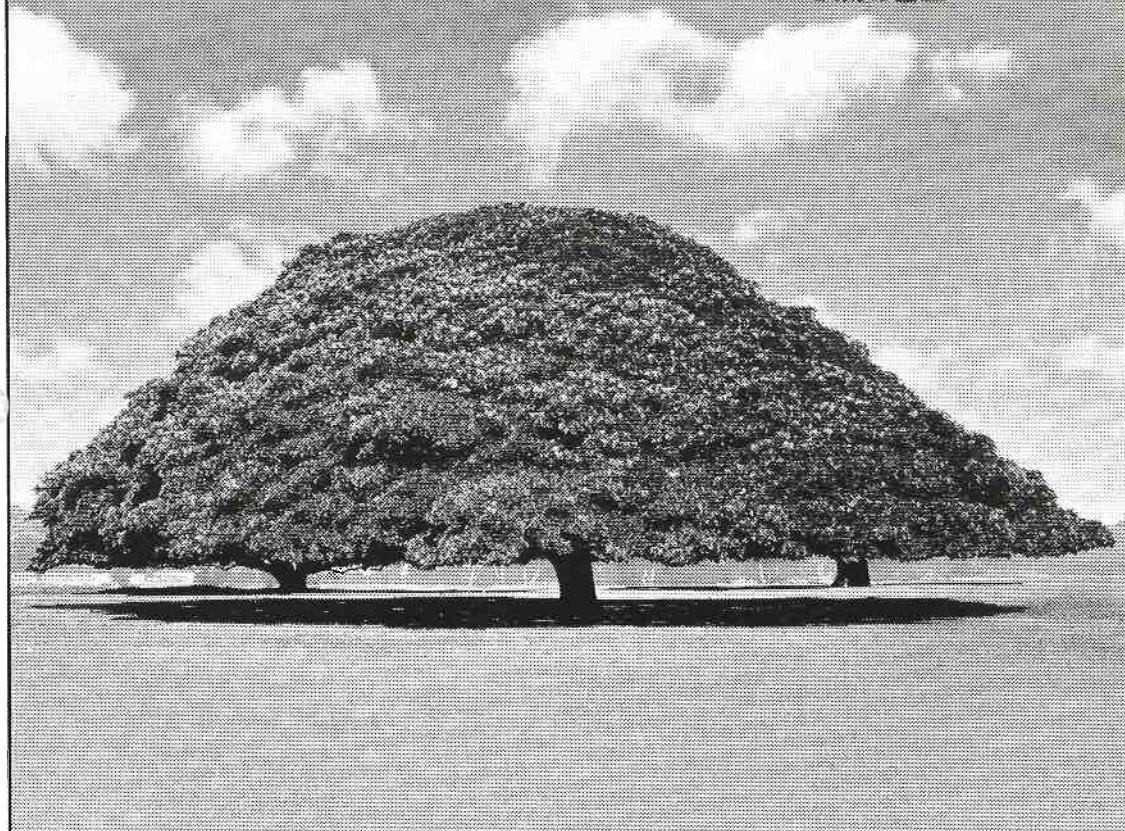


 **HITACHI**
— 技術の日立 —



最先端の技術を使って
暮らしに新しい便利さや楽しさを
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。
それが、人と技術の理想をめざす
日立の「インターフェイス」の願いです。

Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

第19回全国中学校大会

男子

女子

富岡南 (群馬)

牧の池 (愛知)

が初優勝を飾る

第19回全国中学校大会は、8月21日から24日までの4日間、香川県の香川町総合体育館、香川中央高校体育館で開催されました。

男子は群馬の富岡南と愛知の汐路が決勝で対戦、後半一気にリードを広げた富岡南が初優勝を飾った。今大会三連覇を狙っていた松橋(熊本)は1回戦で汐路の前に敗れ去った。

一方の女子は、愛知・牧の池と地元香川の山田の対決となった。牧の池は前半立ち上がり、固さの見える山田から一気にリードを奪いそのまま逃げ切って初優勝を飾った。

男子

1回戦

汐路 22 (8|11) 18 松橋

(愛知) (熊本)

〔戦評〕汐路は立ち上がり野田のロングシュートがよく決まり着実に加点。松橋も4分過ぎから池田のロングシュートが決まりだしたが、サイド攻撃の決まりだした汐路が加点し、7点差で前半を終了。後半、松橋はロング、ポストなど必死に追いつけたが、前半の貯金を守り切った汐路が逃げ切り、松橋の三連覇の夢は絶たれた。

得点 0 0 3 1 1 0 0 0 0 0 1 2 0 1 0

松橋 田山田口久田村方村本田田上田

〔山元内森水多上外緒米松池上村林

G K F P (審・武智) P T

〔路〕田野藤田瓜部島田川藤山島野井
〔汐〕柴水伊野橋服竹山市伊興高佐春
得点 0 0 4 7 2 5 0 4 0 0 0 0 0 0 0

大橋 14 (7|5) 12 妙典

(兵庫) (千葉)

〔戦評〕両チームとも5分の戦いで前半を終了したが、やや荒さのあるプレーが見られ、盛り上がりが見られ、妙典・岡崎の早打ちが目立ち、攻撃のリズムがとれないまま終了。大橋は得点チャ

ンスを確実にものにし、落ち着いたプレーが見られた。

得点 0 0 1 1 8 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0

典 山谷田坂崎船原地坂井井田藤川泉

〔妙〕中三河黒岡上藤野早永今浜佐蛭若

G K F P (審・葦原) P T

〔橋〕本吹村木瀬中山城井田田村原井原
〔山〕伊竹核小田幸結福西村西水武文
得点 0 0 0 7 6 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0

香川第一 31 (16|15|9) 12 東月寒

(香川) (北海道)

〔戦評〕立ち上がり両チームともやや固さが目立ったが、香川第一はカットインで先制、その後もロング、速攻と得点を重ねた。一方東月寒は攻め手を欠き得点が伸びず、15-3で前半を終了。後半、東月寒もよくがんばったが、香川第一が速攻を中心によく走り、点差を広げ勝利を収めた。

得点 0 0 1 0 6 0 6 0 2 0 0 0 0 0 0 3

〔東〕洲武中佐佐日川内藤伊佐土三鈴豊

G K F P (審・西藤) P T

〔一〕山澤本山 田松井田手崎松田下
〔丸〕藤山 橋所 赤白岩横山赤野山
得点 0 0 8 5 0 2 0 0 0 0 0 7 0 4 0 5

板津 16 (7|9|9) 14 住吉

(石川) (山口)

〔戦評〕前半、激しい攻防が展開され、見応えのある内容であった。後半、住吉は2度にわたる警告を受け、動揺したのか速攻、ペナルティーと連続して加点された。一方板津は、退場者を2度出したながら相手の雑な攻めに助けられた。

得点 0 0 1 4 4 3 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0

〔住〕中横水佐佐中中石福六家 田

G K F P (審・真藤) P T

〔津〕田上 山田川沢谷指木井駒藤田
〔板〕倉林 砂菅小広中江鈴若生後森
得点 0 0 4 2 4 3 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0

博多 18 (9|8|4) 12 桜丘

(福岡) (岐阜)

〔戦評〕立ち上がり、両チームともによく攻め、よく守り、10分まで互角の戦いであったが、徐々に調子上げてきた博多が加点し、

得点 0 0 3 5 1 1 0 2 0 0 0 0 0 0 0 0

〔丘〕木川場田田野木戸羽田銅村田達藤

G K F P (審・武智) P T

〔博〕芳森森 白初清 堀 石松関高木齊栗青
得点 0 0 0 3 2 6 4 2 0 1 1 0 0 0 0 0 0

9-4で前半を終了。

後半、両チームとも一進一退のゲーム展開となり、結局前半のリードを守った博多がそのまま逃げ切り、勝利を収めた。

福岡南 18 [8|10|6] 14 総社西

〔戦評〕前半、福岡南は10分過ぎ総社西のミスから2点を連敗、さらにキーパーとの連携ミスで加点差がついた。

後半、互角の展開であったが、常に押され気味の総社西は前半の失点を盛り返すまでにはいかなかった。

得0000230100600200
〔山〕本村神野山木杉上川原木原屋井舟
〔西〕見
〔安〕三白佐小赤高井今村河土平水
(1) 14

G K F P (審・切通) 原
〔南〕田原谷水部山沢田松田田島澤田
〔河〕
〔山〕大枘清清岡下黒池村臼森矢原豊
得00415020004200000
18

綾南 22 [139|1|6] 14 富田

〔戦評〕GKの好プレーなど綾南のペースで試合が進んでいたが、前半の終り頃より富田のロング、速攻などが決まり1点差で前半を終了。

後半、綾南はややミスがあったが、多彩な攻めを見せて徐々に点差を広げ、富田の追い上げをふり切った。

得00442013000000
〔田〕藤谷田地畑間橋崎藤平藤
〔和〕小
〔富〕大佐窪新菊大本高山斉田
星
G K F P (審・西藤) 内藤
(1) 14

〔南〕川山藤谷田井田肥脇賀原岡北田村
〔綾〕黒小佐深前横増土宮伊藤田川藤西
得001440335500000000
22 (2) P T

小松南部 20 [8|8|8] 16 魚住東
〔石川〕
〔兵庫〕
〔戦評〕前半、小松南は開始15分で4点の差を持っていたが、僅かなミスをつかれ、魚住東に4点を連取され同点で終る。

後半、両チームともにキーパーの堅守が光る中一進一退の攻防が繰り返される。終了2秒前、小松南・前田のロングシュートが決まり同点延長となる。
延長戦、先取された魚住東が攻撃のリズムを崩し、小松南の一方的展開となる。

得0062131000000000
〔島〕田崎井藤村田山尾田山山尾
〔住〕東
〔福〕上山尾桜佐北浜福横長原丸鍵瀬
G K F P (審・真佐) 嶋 嶋
(0) 16

〔小〕瀨地酒林田田佐幡甲浦藤橋口田田
〔高〕勝古小前中有江尾梶伊高山岩山
得001588220000000002
20 (0) P T

2回戦

汐路 17 [107|1|6] 10 大橋

〔戦評〕立ち上がり両チームともやや固さが見られたが、汐路はロングシュートやミドルシュートなどで、一方大橋はポスト、カットインなどの攻撃で対応、一進一退のゲームとなり、汐路の1点リードで前半を終了。

後半、汐路のディフェンスがよくなり、大橋は攻められなかった。汐路はロングシュート、ポストプレーで着実に加点し勝利を収めた。

得003430000000000000
〔本〕吹村木瀬中山城井田村原村原
〔橋〕
〔山〕伊竹桜小田幸結福西村西水武文
(0) 10

G K F P (審・成) 大岡 原
〔路〕田野藤田八部島田川藤山島野井
〔日〕林
〔汐〕柴水伊野橋服竹山市伊奥高佐春
得001932200000000000
17 (0) P T

香川第一 15 [9|1|7] 13 板津

〔戦評〕前半緊迫したゲームが展開され、9-7と香川第一が2点をリードして折り返したが、ほぼ互角の勝負であった。

後半、両チーム合わせて5名もの退場者を出す荒れ模様で、一進一退をくり返しながらも板津は一度も主導権を握れず、また、香川

第一の横手へのマンツーマン・ディフェンスも功を奏せず試合終了。

得005140300000000000
〔津〕田上 山田川沢谷指木井駒藤田
〔板〕倉井 砂曾小広中江鈴岩生後森
〔石〕井
G K F P (審・切) 葦原 通
(1) 13

〔一〕山澤山本 田 松井田手崎松田下
〔香〕丸藤山亀 岡 赤白芦横山赤野山
〔川〕橋所
得004201000000501002
15 (0) P T

福岡南 22 [111|1|3] 9 博多

〔戦評〕福岡南は、フリスロー、カットイン、サイド攻撃などで加点。一方博多は、動きの良い守りにペースをつかめず、単調な攻撃となり、前半は11-6を福岡南が5点をリードして折り返した。
後半になっても福岡南はよく走り、多彩な攻撃を見せて得点。一方博多は最後までペースをつかめず大差がついた。

得000111113010000000
〔多〕賀田田 村本 橋田本武下藤谷木
〔芽〕芽森森 初清 堀 石松関高木齊栗青
(0) 9

G K F P (審・渡) 谷 辺 口
〔南〕田原谷水部山沢田松田田島澤田
〔岡〕河
〔富〕山 大枘清清岡下黒池村臼森矢原豊
得00063100100020000000
22 (3) P T

ねばりは頑張り 気力は体力

効能・効果
 ●滋養強壮 ●虚弱体質
 ●肉疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
 ●発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

湧永製薬株式会社

コソノ
 ●札幌011(747)2166 ●東京03(293)3351 ●名古屋052(971)5901
 ●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382





綾

南15

15小松南部

2 P T C O

4	6
7	5
3	1
1	3

〔戦評〕前半、綾南は立ち上がりシュートチャンスキーパーに阻まれ、ディフェンスでも小松南の速い動きに警告、退場を重ね、苦しい展開である。

後半、小松南は退場をくり返す綾南を攻めあぐね、逆に2点を連取されるなど常に主導権を持ちながら生かすことができなかった。延長に入っても互いに気遣れずることなく白熱した試合を展開、結局同点のまま終了。ペナルティースローによる決着となったが、

小松南が1投目をはずし、2投目をキーパーに阻まれ勝敗が決した。

得0032531000000001
瀬地酒林田川佐幡甲浦藤橋口田松

〔高勝古小前中有江亀梶伊高山岩山〕

G K F P (審・武智原) P T
川山藤谷田井田肥脇賀原岡北田村
綾南 小松南

準決勝

汐 路21 (9-8) 12香川第一

〔戦評〕立ち上がりより両チーム

ともセットプレーによりロングシュート、カットインなどで加点し互角の戦いで前半を終了。

後半、香川第一の動きが悪くなったスキをつけて汐路がロングシュート、サイドなどで着実に加点し、差を広げて勝利を収めた。

得0020010000050202
山澤本山 田松井田手崎松田下

〔丸藤山亀 岡 赤白芦横山赤野山〕

G K F P (審・大原岡) P T
田野藤田爪部島田川藤山島野井
汐路 柴水伊野橋服竹山市伊奥高佐春

富岡南16 (9-7) 14綾南

〔戦評〕前半、両チームとも堅い守りで得点チャンスがつかめぬまま14分過ぎ落雷のため停電、約30分間中断、再開後も全く互角の戦いで前半を終了。

後半、綾南の得点7点のうち5点がペナルティ、フリースロー

得00470001110000000
川山藤谷田井田肥脇賀原岡北田村

〔黒小佐深前横増土宮伊藤田川藤西〕

G K F P (審・武智原) P T
田原谷水部山沢田松田田島澤田
富岡南 山大河

であった。もっと多彩な攻めがあればと惜しまれる。富岡南は残り1分40秒、相手チームの退場を上手に生かして逆転、16-14で勝利を収めた。

決勝

富岡南18 (12-6) 10汐路

〔戦評〕決勝戦とあって立ち上がり固さが見られたが、両チームのキーパーの好守もあり、白熱した好ゲームとなる。

後半立ち上がり、富岡南は清水のロングと速攻で4点差とする。

女子

一回戦

牧の池20 (10-8) 12高井戸

〔愛知〕

〔戦評〕前半3分過ぎまで両チームともにボールが手につかず一進一退のゲームが続いていたが、牧の池が児島のフェイントシュートで先取点をあげリズムをつかんだ。高井戸もコンビネーションプレーで攻撃したが、ディフェンスに阻まれ得点をあげることができず、10-4で前半を終了。

後半、高井戸もパスカットに出

て3点差まで追い上げたが、退場者が出てリズムが変わり、20-12

汐路も野田のロングシュートなどで食い下がったが、富岡南は速攻で逃げ切った。

さすが決勝戦だけあって中学生とは思えない好プレーの続出した試合であった。

得0016102000000000
路田野藤田爪部島田川藤山島野井

〔柴水伊野橋服竹山市伊奥高佐春〕

G K F P (審・武智原) P T
田原谷水部山沢田松田田島澤田
富岡南 山大河

得0053100300000000
野嶋西野守松吉田田妻木花木森部

〔高長小上建是大長藤新鈴立鈴藤林〕

G K F P (審・多田山) P T
崎間島野内丸田淵藤嶋野井下上
牧の池

南八下 19 (8-8) 18明野

〔大阪〕

〔戦評〕前半、南八下はポスト、カットインで得点を重ねる。一方

明野も速攻とロングで一進一退で折り返す。

後半に入っても同じ展開で16で延長に入る。

延長前半、南八下は4本のPTをはずして苦しんだが、よく粘って勝利をつかんだ。

得006134203000000
藤倉浦村島本原田本 村野野村浦
〔近矢奥津松松平松 木孫大吉三〕

G K F P (審・泉谷)

〔野〕下 下島島尾沢田沢田武瀬家
〔明加〕 山太加松広酒飯黒末藤角
得0 5223040000200

木太 20 (9-7) 11高砂

〔戦評〕木太のサイド、カットインプレーに対し高砂は須藤、大泉のロングシュートで得点を重ねたが、前半終了3分前に相手ミスを得点につなげた木太が2点差で前半を終了した。

後半は疲れの見える高砂に木太
得006040100000000
野佐藤藤泉澤藤野藤目賀野戸神
〔高〕今遊須佐大高千伊菅佐中芳水小赤

G K F P (審・大原)

〔太〕野林川河本田内塚身川石林田本
〔本〕天岡石十谷桑竹西鶴古恒小後松
得0081500000001401

が足をからめた攻撃で得点を重ね20-11でふり切った。

氷見南部 14 (9-6) 13下松

〔戦評〕前半、氷見はブライランドをつくステップシュートで得点を重ねた。一方下松も左を中心とした速いカットインプレーで食い下がる。

後半も前半と同様の展開となったが、両チームともシュートが決まらず、残り4分で下松の退場が明暗を分けた。

得0010840000000000
本藤田居田野田浜井田居辺橋田
〔下松伊石武米牧富阿向神原武田高岡〕

G K F P (審・渡辺)

〔見〕壱井端徳賀坂野沢野下永川林軒山
〔水〕加福道七佐小布菅大坂池本竹東丸
得0070411100000000

金岡北 13 (5-7) 10松橋

〔戦評〕両チームともに大変鋭え
得0000333000001000
橋村崎島本田井口岡村郷方斐島
〔松〕沖木杉本平田山岡本緒甲福高

G K F P (審・杉山)

〔坂〕本村井矢田井本地野井
〔金岡北〕松西梶中益玉紙宮山隈
得0 530233000000

られ、きびきびした試合運びで前半を7-5で松橋が2点リードして折り返す。

後半に入り、両チームともにディフェンが良くなり、ストーリーングが多くなったが、金岡がGKの好守により逆転、勝利を収めた。

富岡東 26 (13-1) 7的場

〔戦評〕両チームとも固い立ち上がりで5分間無得点であった。しかし、走、投、跳すべてに富岡東が勝り、しだいに一方的な試合となる。的場も最後まであきらめずによくがんばったが、大差で富岡東が勝利を収めた。

得00110041000000
野田田沢沢岡部田山藤沢井村
〔的場〕大原沢阿吉片阿鶴若佐黒乳川

G K F P (審・泉谷)

〔東〕美林川川俣野田前藤原藤田間根香
〔富佐留〕宇若肥石猪飯寺宮佐江佐吉瀬菅淺
得0060361120000421

山田 22 (10-12) 10倉敷東

〔戦評〕立ち上がり両チームともに固さが目立ったが、山田がよく守り、速攻で得点を重ね12-4で前半を終了した。後半に入っても倉敷東は山田のディフェンスを突破できず、さらにリードを広げた山田が勝利を収めた。

得000202010320
〔倉敷東〕見原原中川師崎山野出屋園
〔永出藤西石土森丸奥井守有〕

G K F P (審・大原)

〔山田〕本谷田尾垣川 枝刈川井河村谷
〔山島〕宮橋稲長竹細 上溝小壺十一淀
得00022200000914211

御幸 17 (10-7) 9西笹川

〔戦評〕前半、両チームとも固いディフェンスに攻めあぐんだが、御幸の速攻が一枚上であった。

後半7分過ぎ、西笹川のディフェンスが荒くなり退場者が出たところで確実に得点を重ねた御幸が快勝した。

得0 42111000000
〔西笹川〕川本原藤田井田井妻妻
〔岩〕前橋等須山今柴平朝朝

G K F P (審・谷口)

〔幸野〕中尾田澤崎野口水下澤重井
〔街夷濱〕田中麻野宮中上松松古羽安
得0025630100000000

2回戦

〔牧〕南八下は牧の池のエース
〔戦評〕南八下は牧の池のエース
見島をマンツーマンのディフェン

スで守る。前半10分過ぎまで攻めあぐんだ牧の池だが、相手退場の間に3得点をあげ9-6で前半を終了した。南八下は3本のPTをはずしリズムに乗れなかった。

後半、南八下のディフェンスが荒くなり退場者が続出、牧の池はこのチャンスを生かして加点、13で勝利を収めた。

得005211103000000
藤倉浦村島本原田本 村野野村浦
〔近矢奥津松松平松 木孫大吉三〕

G K F P (審・真藤)

〔池崎〕崎島野内丸田淵藤嶋野井上上
〔牧〕宮本見水山兒上岩加福天岡山竹
得0074140000000020

氷見南部 12 (6-7) 10木太

〔戦評〕木太・十河、氷見・道端の得点で互角のスタート。しかし木太がペナルティーをはずしてリズムを崩し、氷見の3点リードで前半を折り返す。

得0042200000000400
〔木〕野林川河本西田内塚身川石林田本
〔天岡石十谷桑竹西鶴古恒小後松〕

G K F P (審・西田)

〔見〕壱井端徳賀坂野沢野下永川林軒山
〔水〕加福道七佐小布菅大坂池本竹東丸
得0061211100000000



後半立ち上がり、木太が3連続得点をあげて同点に追いつく。5分には氷見が退場者が出て木太ベースかと思われたが、前半と同じくベナルティをはずしてペースを崩し、氷見が逃げ切った。

金岡北 11 (2) 7 富岡東

〔戦評〕前半、両チームともにデ
イフェンスとキーパーがシュート

得0031002000001000
美林留川俣野田前藤原藤田間根香
岡佐

G K (審・多山田) P T (1) 7

〔北〕 本村井矢田井本地野井
〔金小〕 松西梶中益玉紙宮山隈
得0620021000000

をよく止めた。前半残り5分、金岡北の手渡しパスが決まり3点差で前半を折り返した。

後半も一進一退のゲームが続いたが、富岡東のロングシュートがG K小坂がよく守り、カットインプレーで得点を重ね逃げ切った。

山田 15 (4) 10 御幸

〔戦評〕お互いに固い守りに山田

得0041230000000000
野 中尾田澤崎野口永下澤重井
幸夷 東 田中麻野宮中上松古羽安

G K (審・亀井) P T (2) 10

〔山田〕 本谷田尾垣川 枝刈川井河村谷
〔山島〕 宮橋稲長竹細 上溝小壺十一澁
得00010000006000323

はカットインプレー、御幸はロングシュート中心の差が出た試合であった。山田のキーパーが光った御幸の最後までがんばった姿に好感がもてた。

準決勝

牧の池 19 (109 | 4) 6 氷見南部

〔戦評〕牧の池の固いデイフェンスに氷見のスタンディングを中心にとした攻めが最後まで調子に乗り切れないうまま終った。一方牧の池は児島を中心に多彩な攻めで着々と得点を重ね、リードを広げ快勝した。

得002020300100000000
見 埜井端徳賀坂野沢野下永川林軒山
〔水〕 加福道七佐小布菅大坂池本竹東丸

G K (審・多山田) P T (0) 6

〔池〕 崎間島野内丸田淵藤嶋野井下上
〔牧〕 宮本児水山兒上岩加福天岡山竹
得001051200010000000

山田 17 (9 | 3) 7 金岡北

〔戦評〕前半、両チームともにデ
イフェンスが長く得点の入らない
ゲーム展開となったが、山田のキ
ーパーの好守から速攻による得点
で差がついてしまった。

後半、山田のデイフェンスから
の速攻のパターンで有利にゲーム

を運び勝利を収めた。

得021013000000
〔金岡北〕 本村井矢田井本地野井
〔小〕 松西梶中益玉紙宮山隈
得00040000008000302

G K (審・真嶋) P T (0) 7

〔山田〕 本谷田尾垣川 枝刈川井河村谷
〔山島〕 宮橋稲長竹細 上溝小壺十一澁

〔池〕 崎間島野内丸田淵藤嶋野井下上
〔牧〕 宮本児水山兒上岩加福天岡山竹
得0053120002000020

山田 15 (510 | 6) 9 山田

〔戦評〕立ち上がり牧の池・児島
のカットインが続いて決まり2点
を先取。さらに児島のロングシュ
ート、相手チームの僅かなミスをつ
いて確実に加点していった。一
方山田は、溝淵のロングシュート
で応戦したが、前半の失点を取り
返すにはいたらなかった。

後半、山田の見せた追い込みは
地元の応援団をおおいに湧かせた。

得00000000007000011

G K (審・多山田) P T (3) 9

〔山田〕 本谷田尾垣川 枝刈川井河村谷
〔山島〕 宮橋稲長竹細 上溝小壺十一澁

決勝

召しませ自然。

シャトレーゼのお菓子は山梨育ち。

日本一の果実郷と極上の酪農地帯です。

澄んだ空気と豊かな自然を、

満載しています。

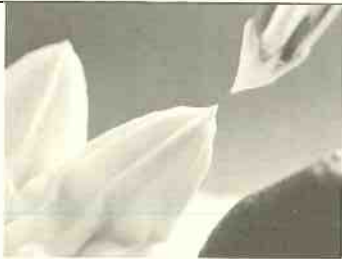
そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうと

シャトレーゼのフレッシュバター、

コンドール部ともども、

21世紀に向けて、

さらに大きく飛躍しようとしています。



株式会社シャトレーゼ
山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 〒400-15
電話(0552)66-5151(大代) FAX(0552)66-5156

第33回 (女子18回) 全日本教職員選手権大会

京都教員がアベック優勝

第33回(女子18回)全日本教職員選手権大会は、8月9日から13日までの5日間、石川県小松市に男子49チーム、女子16チームが集合して熱戦をくり広げた。

男子は京都教員クラブと福岡教員の決勝対決となったが、前半優

男子

一回戦

熊本教員ク22 [1111-109] 19 埼玉ライオンズ

〔戦評〕前半は両チーム一進一退のゲームが続けたが、終了3分前熊本・財満が2本のシュートを決め、2点リードして前半を終了。後半に入ってもスタートで熊本の財満が2本続けてシュートを決め、ほぼ勝敗を決定づけた。

富山 山 [1011-811] 19 千葉教員教職員B 21

〔戦評〕富山の老練な試合運びで千葉はなかなかペースをつかめず、常に僅差ながら富山がリードを保って進める。富山キーパー・須波

位に立った京都がそのまま逃げ切り、初優勝を飾った。

女子も男子と同じく京都教員と福岡教員の決勝戦であったが、京都がせり勝ち、男子とアベック優勝を飾るとともに大会4連覇を成し遂げた。

の好守もあって接戦をものにした。スワロー 29 [1712-513] 18 宮城教員兵 庫

〔戦評〕宮城はスワロー兵庫のミスを得点に結びつけペースをつかんだかに見えたが、前半19分過ぎ兵庫はいったんは逆転する。しかし、13-12と再度宮城がリードを奪って前半を折り返す。

後半に入り一進一退の攻防の後スワロー兵庫は疲れの現れた宮城のミスをついて7連続速攻を含む10点を連取し試合を決めた。

宮城教員 36 [1521-1015] 18 静岡教員B

後半に入っても宮崎のスピードある攻撃、特に17得点をあげた花車の走りが目立ち、大差をつけて圧勝した。

西三教員 21 [1011-719] 16 群馬教員(愛知)

〔戦評〕立ち上がり群馬・岩井のロングシュートでリードしたが、その後は西三のGK白井の好守に阻まれ、シュートが決まらない。一方西三は榊原、石黒のシュートが決まり前半を11-7と4点をリードして折り返した。

後半に入っても勢いに乗る西三が着実に得点を重ね、群馬もGKの好守から懸命の反撃を見せたがおよばなかった。

京都教員 20 [146-13] 10 新潟教員鴨川ク

〔戦評〕試合開始よりやや新潟に固さが見られ、京都のディフェンスからの速攻が決まった。後半に入っても、京都が速攻やセットでのポストプレーなどで得点を重ねた。新潟もフリースローからのシュートなどががんばりを見せたがおよばなかった。

A.T.F 16 [106-45] 9 (S.S. 岡山)

〔戦評〕両チームともポストプレーヤーを生かしながらの攻撃であるが得点に結びつかず、5分30秒A.T.Fの初得点はP.Tだった。7分、S.A.Sも速攻で得点、以後一進一退で前半を終了。

後半になってようやくA.T.Fがペースを上げ、13分には11-6とし、そのままリードを保って逃げ切った。

わかさく 22 [913-916] 15 茨苑ク(奈良)

〔戦評〕茨苑クラブ・野口のジャンプシュートがよく決まり、立ち上がりリードを奪った。しかし、わかさくクラブのセットでのブロックプレーやハーフ速攻などで追いつき、前半を4点リードで折り返す。

後半もわかさくクラブがスピードイナ動きで着実に得点を重ね、22-15で勝利を収めた。

東京教員 36 [1818-916] 15 和歌山ク

〔戦評〕東京は立ち上がり大東のカットインシュートで先制、その後も和歌山はカットインに足がついていかず、また速攻にもついていけず、東京が大量リードを奪って前半を終了。

後半も終始東京が攻めまくり、和歌山も懸命の反撃を見せるがおよばなかった。

岐阜教員 25 [1312-106] 16 福島教員

〔戦評〕サイド、ポストなど多様な攻めを見せた福島に対しGKを中心とした堅い守りからの速攻で着実に得点を重ねた岐阜が終始優勢に進め、25-16でゲームをものにした。

茨城コンドルズ 37 [2413-1710] 17 愛媛教員B

〔戦評〕前半、両チームともシュートミス、パスミスが続く、思うように得点が伸びず一進一退をくり返す。中盤から動きにリズムの出した茨城は吉井の回り込みからのシュート、海老沢のロングシュートが決まり出し一歩ぬけたところで前半を終了。後半、愛媛Bはチャンスをつくるもののミスを連発し、相手のペースにはまる。茨城は終盤速攻がよく決まり着々と得点を重ねてそのまま逃げ切った。

岩手教員A 32 [1517-114] 12 静岡教員A

〔戦評〕静岡のちぐはぐな雑なプレーが目立つ。岩手はキーパーと共にまとまりのあるディフェンスから速攻が気持ちよく決まり、徐々に点差が開く。

静岡は何とかしたい気持ちだが、調な早い攻めとなり決め手がなく、逆に岩手に速攻を決められ大差のゲームとなった。

埼玉フェニックス 26 [1115-117] 15 知多教員ク

〔戦評〕前半立ち上がりは一進一

退。中盤、速攻からリズムをつかんだ埼玉が知多教員のセットプレーを好守し、リードを広げた。

後半に入っても、埼玉は守りから速攻で着実に得点をあげ、知多教員をふり切った。

岡山教員 27

Score table for Okayama: 11-10, 10-10, 5-1, 1-2

24 神奈川教員

〔戦評〕前半2分過ぎ神奈川が嶋崎のサイドシュートで先取点をあげたが、その後すぐに岡山・中塚のミドルで1対1とし、さらに速攻、ミドルなどで加点、7分過ぎには5-2と岡山がリード。しかし、神奈川もよく粘り、10分過ぎには逆転、結局11-11の同点で前半を折り返す。

後半も同様の展開で両チーム一進一退をくり返し、21-21の同点で延長戦に入る。延長前半は神奈川が1点をリードしたが、後半岡山が一気に加点し、接戦をものにした。

長野教員 17

Score table for Nagano: 8-9, 8-8

16 愛知教員 B

〔戦評〕試合開始から両チームとも速攻がなく、遅攻の勝負となり前半は長野が9-8と1点をリードして終了。

後半に入りスピードイナ戦いとなり、愛知が同点に追いつくが、長野がポストシュートで辛くも逃げ切った。

埼玉教員 25

Score table for Saitama: 16-9, 8-8

16 東根ク (山形)

〔戦評〕埼玉はディフェンスからの速攻とポストプレーで得点、また東根クラブ・小沢のロングシュートで1点リードしたが、パスミスが多くなかなか得点できない。前半は9-8と埼玉の1点リードで終了した。

滋賀教員 32

Score table for Shiga: 16-16, 11-11

20 イガヤク (愛知)

〔戦評〕前半16分まで両者互角の展開であったが、17分過ぎより滋賀が速攻を中心にして連続7点をあげ16-9とリードを奪った。後半も滋賀が確実に加点してリードを広げ、32-20で粘るイガヤクラブをふり切った。

2回戦

福岡教員 25

Score table for Fukuoka: 13-12, 6-9

15 熊本教員ク

〔戦評〕前半、熊本・北島のステップシュートで得点が動き出したが、両チームとも得点機でのミスが目立つ。福岡のサイドおよび速攻に対し熊本はミドルで応戦、前半は12-9で終了。

後半に入っても堅い守りの福岡を財満のミドルに頼る熊本に対し福岡は多彩な攻めで着実に得点を

重ねた。特に福岡・早川のサイドからの確実な得点と走りが目立った。

富山教員 B 24

Score table for Toyama: 11-13, 9-8

17 スワロー 兵 庫

〔戦評〕前半、富山は越前を中心に遅攻で確実に得点、14分過ぎには8-4とリード。しかし、その後スワローは藤田のミドルシュートなどで反撃、13-8で前半を終了する。

後半はじりじりとスワローが追い上げ、18分過ぎには15-16と1点差まで迫ったが、再びリードを許し、富山が24-17で勝利を収めた。

山口 口

Score table for Yamaguchi: 13-18, 9-5

14 宮崎教員 教員団 A 31

〔戦評〕立ち上がり6点を連取した山口は、その後も攻撃の手をゆるめず、相手ミスからの速攻などで加点し、前半を18-5と大きくリードして終えた。

後半に入り、宮崎も健闘したが、攻撃面でのミスが多く、山口の勢いを止めることができなかった。

愛媛教員 A 33

Score table for Ehime: 16-17, 10-4

14 西三教員

〔戦評〕前半は愛媛が相手ミスから速攻で得点、東福のミドルシュートなどで着実にリードを広げていく。一方西三教員も石黒のミドルシュートなどで応戦するが17-4と大きくリードを許して前半を折り返す。

後半も愛媛の速攻やセットから

のミドルシュートが決まり得点を重ね、33-14の大差で終了した。

岩手教員 B 19

Score table for Iwate: 11-8, 9-7

16 京都鴨川ク

〔戦評〕両チームとも前半3分まで互角のゲーム展開。3分頃より岩手が2点を連取。両チームとも堅いディフェンスからの速攻で互角の試合で前半を終る。後半に入り、同じような展開を見せたが、岩手がリードを保ち逃げ切った。

石川教員 31

Score table for Ishikawa: 16-15, 9-5

14 A T F

〔戦評〕石川の若さとスピードに対し A T F の老練なプレーの対決であったが、石川が速攻、コンビプレーで15得点、A T F も15分過ぎに角が得点すると立て続けに4点を入れ、前半5点で前半終了。後半、A T F は石川教員の雑なディフェンスをつき、ベテランの味のあるシュートで得点したが、若さには勝てなかった。最後まで健闘し観衆に感動を与えた。

わかきさ クラブ 32

Score table for Wakasaki: 16-16, 11-7

18 佐賀教員

〔戦評〕前半立ち上がりからわかきさクラブは、スピードある速攻で得点を重ねる。それに対し、佐賀教員は味のあるセットプレーで応戦するが、わかきさクラブの堅いディフェンスにより加点することができず前半終了。後半に入り、佐賀のロング、ステップシュートなどで互角の戦いとなるが、結局

スピード、テクニクに勝るわかきさクラブが勝利を収めた。

愛知教員 A 22

Score table for Aichi: 7-15, 10-5

15 東京教員

〔戦評〕愛知は立ち上がり、G K 本地の好守から岩本の速攻で先行した。東京も4分に比留間のロングシュートで同点としたが、愛知の堅いディフェンスを破ることができず、7分過ぎより愛知の一方的なゲーム展開となり、前半は愛知が15-5で10点リードした。後半に入り、東京は攻撃リズムをつかみ互角以上の戦いをしたが、前半の点差が大きく及ばなかった。また、両チームのG K の好守が目立った。

京都教員 27

Score table for Kyoto: 14-13, 4-10

14 岐阜教員

〔戦評〕立ち上がりから、お互いに厳しい攻防が続いた。京都は、楠本を中心にロング、サイド、ポストと多彩な攻めで得点を重ね、一方、岐阜も加藤のロングを中心に速攻などで得点し、13-10京都リードで前半終了。後半は、京都が着実に得点を重ねた。岐阜も速攻などをしかけるが、京都のディフェンスの高さを破れず苦戦した。

大阪教員 24

Score table for Osaka: 15-9, 12-11

23 茨城コン

〔戦評〕力が互角の両チームは、10分過ぎまで一進一退のスタート。茨城は、10分過ぎパスカットからの速攻で7連続得点、逆に20分過ぎ大阪は連続4得点で前半は茨城

2点リードで終了。後半に入り、大阪は開始直後3連続得点で一気に逆転したが、両者譲らず同点になること後半だけで5回、終了前の10分で疲れのみえた茨城は、足が止まってしまい4点差をつけられ追いつけたが一步届かず。

広島教職員 25 [1114 | 1310] 23 岩手教員 A

〔戦評〕立ち上がり広島は、児玉のロングがたて続けに決まり快調に試合を進めるが、岩手はきわどいシュートがことごとくにはずれ、苦戦をしいられる。後半序盤、岩手は中島を中心に点差をつめたが中盤から退場者が続出で、追い上げに水をさした感じで最後までリズムをつかめず、終盤の粘りも通じずタイムアップ。

埼玉フエニックス 25 [1114 | 9] 11 富山教職員 A

〔戦評〕富山は、埼玉の堅いディフェンスの前にシュートチャンスを見いだせず、無理な体勢からのシュートを速攻で決められ苦しい立ち上がり、埼玉は野口のロングシュート、山口のポストへの好アシストとリズムに合った攻撃を展開前半を終了。後半に入っても、余裕十分の埼玉はパスを自在に通し着々と得点を重ねて終了。

岡山教員 38 [1820 | 9] 14 鹿野ク

〔戦評〕岡山教員が前半スピードイいな速攻で得点を重ね、20―5で終了した。後半もスピード、テ

クニツクに勝る岡山教員が加点し、ワンサイドゲームとなった。しかし、鹿野クラブ7人全員の健闘があった。

埼玉教員 23 [1310 | 4] 16 香川教員

〔戦評〕サウスボー3人を揃えた香川が、両サイド、ポストから飛び込み埼玉を綿引のミドルだけに押さえ込み、前半2点リードで終了。しかし、後半ディフェンスを固めた埼玉が5点連取で一気に逆転し、その後も着実に加点し逃げ切った。

栃の葉ク 26 [1214 | 10] 17 滋賀教員

〔戦評〕前半、栃の葉の速攻、滋賀のロングシュートで1点差の攻防が12分程度続く。滋賀はリードすることができずじりじりと栃の葉に離されていく。栃の葉のディフェンスを滋賀は崩すことができず、5分間得点が無く、その間出足の速い栃の葉の速攻に大量リードを許してしまった。後半も栃の葉が速攻とロングシュート、ポストシュートと多彩な攻撃をして有利に試合を進めていった。滋賀のノーマークシュートに対し、栃の葉 GK 石田の好守が光り勝利した。

3 回戦

福岡教員 33 [1914 | 9] 13 富山教職員 B

〔戦評〕前半、福岡は GK 澤井を

中心とした堅い守りからの速攻などで着実に加点し、14―4と大きくリードして終えた。後半に入り、富山は越前のジャンプシュートが決まり、ペースを取り戻したが、疲れから足が止まり、福岡の速い攻撃を抑えることができなかった。

山口県 22 [1210 | 9] 17 愛媛教員

〔戦評〕前半、山口教員は角を中心に遅攻、速攻と着実に点をとり15分過8―4とリード、そのまま山口ペースになるかと思われたが愛媛も定岡のミドルシュートなどでよく粘り、10―8で前半終了。後半も14分過ぎ、山口は17―13とリードし、21分過ぎには1点差まで追いつめられたが、力で勝った山口が逃げ切った。

石川教員 23 [1013 | 8] 15 岩手教職員 B

〔戦評〕前半、石川教員は園下のミドルシュートなどで10分過ぎには6―1とリード、その後は岩手もよく守り13―7石川リードで前半終了。後半は両チームとも一進一退の攻防を展開したが、力に勝る石川が23―15で勝った。

愛知教員 19 [145 | 8] 17 わかきク

〔戦評〕両チームとも前半8分まで五角の試合展開をし、愛知・正田のシュートが決まり得点が動いた。10分にわかき・小林が得点しペースをつかみ加点、9―5で折り返した。しかし、後半は愛知

がじりじりと追いあげ15分に同点とし、17分岩本のシュートで逆転した。両チームともスピードあるプレーが最後まで続いたゲームであった。

京都教員 27 [1314 | 8] 12 大阪教員ク

〔戦評〕京都教員は堅い守りから西村の速攻で先行、大阪教員もボールを回してロングシュートを放つが、京都の高い守りにはばまれつぎつぎ速攻を許す結果となり、前半14―4。後半に入り、京都は楠本がロングシュート、ポスト落しで加点、大阪も速攻で反撃するが京都の守りは崩せず、逆に京都が速攻を繰り返し点差を広げ、京都が勝利を収めた。

埼玉フエニックス 26 [1214 | 9] 19 広島教職員

〔戦評〕埼玉のポストプレー、広島は速攻、両チームとも良いペースでゲームが進んだ。後半、広島は攻撃がやや単調となり、また埼玉 GK の好守もあり、速攻で点を重ね埼玉ペースが続く。ゲーム終了5分前から両チームミスが目立っていたが、速攻に勝る埼玉が大差で勝利をものにした。

岡山教員 23 [1211 | 8] 22 長野教員

〔戦評〕前半5分過ぎから長野は速攻で得点を重ねリードを広げペースをつかんだかにみえたが、残り5分あたりから岡山もスパートし、長野3点リードで前半を終了。

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店
石川県金沢市下提町
店舗
石川、富山、福井、東京、
大阪、名古屋、京都133ヶ店
事務所
ニューヨーク

後半に入り、10分間ノーゴールに押えられた長野に対し、着実に加点する岡山が一気に逆転。その後一進一退が続くも譲らぬ、速攻で岡山が1点抜けた所でノイタイム。迫熟した好ゲームであった。

埼玉警曹 30 [1614-18] **16 栃の葉**

〔戦評〕前半、埼玉はセット攻撃からたくみにポストシュート、サイドシュートから得点を重ねた。一方、栃の葉は速攻、セットプレーと今一つパスがかみ合わず、埼玉のディフェンスを崩すのに苦労していた。14-8と折り返した後半、必死の攻撃を繰り返した栃の葉であったが、波に乗った埼玉はポストやスカイプレーをたくみに利用し、それを振り切り後半を逃げ切った。互いにすばらしいシュート、ナイスキーパーと好ゲームであった。

準々決勝

福岡教員 20 [11-8] **16 山口県教員 11**

〔戦評〕山口は多彩な攻めで押し気味に試合を進めたが、福岡も早川の活躍とGK澤井の好守で盛り返し、9-8と逆転し前半を折り返した。後半に入っても、両チーム持ち味を発揮し一進一退の攻防が続いたが、最後は福岡が連続得点し勝利を決めた。

得001324021300
山口島本谷川井村兼牧山
〔古吉飯橋倉 白原中吉三片〕

GK [審・高田] 中村

福岡 000024115070
〔七澤牧山野古藤遠平 早川〕

愛知教員 22 [1012-17] **11 石川教員**

〔戦評〕前半、愛知が相手のパスミス、シュートミスからの速攻や岩本のロングが決まり、12-4と大きくリードして終えた。後半に入り、石川が亀田のサイドシュート、後藤のポストシュートなどでペースをつかみかけたが、愛知のGK本地を中心にした固い守りにはばまれ、得点をのばすことができなかった。

GK [審・中山] 安山

知地 001011510020
〔本 岩岩徳浅松岩久鈴加正〕

京都 34 [1915-17] **14 埼玉フェニックス**

〔戦評〕京都の高いディフェンスに攻めあぐむ埼玉に対し、京都は

速攻、ポストで得点を重ね、前半15-7と8点リードで折り返す。後半に入っても、リズムに乗った京都はスピードのある攻撃で得点する。高さに苦しむ埼玉は、サイドやポストを使って追撃するが及ばず京都が勝利を収めた。

GK [審・後藤] 島田

得000210203033
〔飯阿田宮山松土小寿古久野〕

埼玉 28 [1711-8] **16 岡山教員**

〔戦評〕前半20分までは両チームとも堅い守りで互角の展開を見せたが、残り5分から埼玉は綿引の速攻などで3点リードで前半を折り返す。後半に入り、中盤までは一進一退の攻防が続いたが、埼玉は終盤に入り速攻、ポストプレー

GK [審・阿部羅] 濱野

得0034031320
〔大坂小中山坂山中上野原〕

埼玉 28 [65131102] **14 埼玉フェニックス**

〔戦評〕京都・国府、楠本、西本がロング、PT、サイドシュートなど5連続得点を決め、またGK山下の好キープもあり、開始10分過ぎまで埼玉に得点を与えなかった。その後は埼玉もややリズムを

準決勝

福岡教員 22 [111-11] **20 愛知**

〔戦評〕前半、10分間は両チーム動きが悪く得点できず、ようやく15分以後福岡・早川の速攻により連続得点を差を広げたが、これに対し愛知も20分以後4連続得点で追いあげ2点差で折り返す。後半は互角の攻防となるが、両チームとも決定点をあげられず、前半の2点差を福岡が守り切った。福岡・澤井、愛知・本地両GKの好守が光った。

GK [審・阿部羅] 濱野

得0200061344
〔本 岩岩徳浅松岩久鈴加正〕

埼玉 21 [1011-10] **14 埼玉**

〔戦評〕京都・国府、楠本、西本がロング、PT、サイドシュートなど5連続得点を決め、またGK山下の好キープもあり、開始10分過ぎまで埼玉に得点を与えなかった。その後は埼玉もややリズムを

取り戻し、11-4と京都リードで前半を終了。後半、埼玉は速攻が決まり出し反撃するが、京都・楠本を押えることができず、また前半の7点差が大きく決勝への夢はたれた。

GK [審・高田] 野田

得04001171
〔大 田伊岩池山綿野〕

3位決定戦

〔戦評〕前半、埼玉は、1、2、3の積極的なディフェンスで立ち上がり4連続ゴール、愛知は動きが鈍く攻守のリズムがつかめず苦しんだ。残り5分で5連続得点を

GK [審・高田] 野田

得01220032470
〔本 岩岩徳浅松岩久鈴加正〕

埼玉 21 [912-9] **19 愛知**

〔戦評〕京都・国府、楠本、西本がロング、PT、サイドシュートなど5連続得点を決め、またGK山下の好キープもあり、開始10分過ぎまで埼玉に得点を与えなかった。その後は埼玉もややリズムを

入れようやくリズムをつかみかけ、12-10埼玉リードで前半終了。後半、埼玉は前半同様5分間で5連続得点し主導権を握った。愛知も6分過ぎから岩本、尾崎の頑張りで見事追撃したが21-19で埼玉が逃げ切った。

決勝

京都教員 24 [104-7] 14 福岡教員

〔戦評〕開始早々パワーに勝る京都が、国府のカットイン、楠本のミドルを中心に快調に得点を伸ばすのに対し、福岡は京都の高いディフェンスを攻めあぐみ得点をあげることができなかったが、15分過ぎからコンビが合い出し同点に追いつくも、京都3点リードで前半終了。後半に入り、福岡にパスミスが出だし、それを確実に速攻へつなげた京都が一気に点差を広げ勝利を不動のものとした。点差は開いたが決勝戦らしい迫熱したゲームであった。

女子

1回戦

京都教員 30 [137-8] 11 岩手教員

〔戦評〕前半立ち上がり5分、京都教員は渡辺の速攻をきつかにセツトプレー、速攻とたくみなコンビネーションから得点を重ねていった。一方、岩手は京都の堅いディフェンスをなかなか破れず、得点を上げるのに苦しんだ。後半、岩手教員にもうまい動きが見られ得点を重ねていったが、前半の点差が大きく追いつくことができなかったが、岩手の健闘が見られ、好ゲームであった。

愛知教員 21 [129-8] 15 千葉ウ

〔戦評〕前半は、愛知・山内のカットイン、ポストシュートと浅野のサイドシュートが決まり得点を重ねた。一方、千葉はペナルティースローを確実に決めて互角に戦い9-7愛知リードで前半終了。後半は、愛知のペースで試合が行なわれ、浅野のミドルシュート、サイドシュートが決まり、リードを広げていった。千葉は上田のサイドシュート、ポストシュートで得点を取ったが、愛知のディフェンスの良さと速攻が目立った試合であった。

鹿児島ウ 14 [68-6] 13 茨苑ウ

〔戦評〕前半、鹿児島ウのロングシュートで2点リードしたが、茨苑ミドルシュートにより1点返すが互いに攻め手を欠き、茨苑のポストシュートもミスとなり空転、その間鹿児島ウは速攻、サイドとじわじわ茨苑を離すかに見えたが、終了3分前と同点となる。しかし、鹿児島ウ速攻などにより2点リードで前半終了となる。後半も互いにパスミスなどにより大きなリードがとれず、残り10分より疲れのみえる茨苑に対し、速攻などによる鹿児島ウが切り抜けた。体力勝負の試合となった。

栃の葉ウ 26 [1313-4] 8 桜球会

〔戦評〕富山のミスから栃の葉は速攻がよく決まり前半を13-4とした。後半も栃の葉はパスカットなどからの速攻を許さず26-8と勝利をものにした。栃の葉は全員が良く走りスピードイヤーなチームであった。一方、富山もベンチもコート内の選手もにぎにぎしくなごやかにハンドボールを楽しむチームであった。

神奈川ウ 16 [610-7] 13 山形教員

〔戦評〕新田の好シュートを中心に攻める山形に対し、中央でボー

ル回しからポスト、サイドへとボールをさばき得点を重ねる神奈川が、10-7とリードして前半を終了。後半スタートから10分まで、両チームにミスが目立ったが、速攻でペースをつかんだ神奈川がそのまま逃げ切った。共に好チームであったがイーजीミスの多いのが残念であった。

埼玉白鳩 28 [1612-8] 15 岐阜教員ウ

〔戦評〕試合開始直後、岐阜の鮮やかな速攻、埼玉・石井のロングシュートが見事に決まり、好ゲームが期待された。埼玉はセツトプレーを中心に小きぎみに点を重ねリード、しかし、12分過ぎから埼玉の動きが止まり流れは岐阜に移り、14分岐阜・芥川のジャンプシュートで同点となった。速い球回しからポストシュートで攻める埼玉、一方、速い位置取りからロングシュートで攻める岐阜、1点を争う好ゲームとなり前半12-8埼玉リードで折り返した。後半は埼玉の速攻がたて続けに決まり一方的な埼玉ペースで終了した。

YNC 22 [1111-9] 14 群馬教員

〔戦評〕全体的にパスミス、キヤッチミスが多い内容であった。脚力に勝ったYNCが前半中頃より速攻を決めだし、後半に入っては攻め手を見いだせない群馬教員に対し、速攻、遅攻で加点して一方的な試合となった。前半2分30秒

で負傷退場した群馬・荒瀬は、16分過ぎに復帰して頑張りを見せ4点を取ったのが印象に残った。

福岡教員 13 [94-2] 6 兵庫教員

〔戦評〕立ち上がり両チームともシュートミス、ラインクロス、オバーステップなどの攻撃側のミスが目立ち、また、GKの好守もあり10分過ぎまで無得点であった。その後、福岡はけがで一人を欠き6人で戦ったが、前半を4-2とリードして終った。後半に入り、ペースをつかんだ福岡は、速攻、サイドシュートなどで6点を連取し勝利を決めた。GKを中心に最後までがんばった兵庫であったが、国体を前にした博つ子のド根性に涙をのんだ。

2回戦

京都教員 23 [1310-4] 11 愛知教員

〔戦評〕愛知・浅野、京都・藤田の鮮やかなロングシュートで試合が始まった。その後1点を争う好ゲームの展開となった。ディフェンスに勝る京都は厳しいチエックから愛知の攻めを封じつき放せうとするが、愛知のGK佐藤の好守もあり3点差の10-7で前半を終了した。後半に入り、動きが出てきた京都は速攻、サイドシュートなどで確実に加点し愛知をつき放

〔京都〕	〔福岡〕	〔愛知〕	〔千葉〕	〔茨苑〕	〔鹿児島〕	〔栃の葉〕	〔埼玉〕	〔岐阜〕	〔YNC〕	〔群馬〕	〔神奈川〕	〔山形〕
007140115041	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031
〔山形〕	〔福岡〕	〔愛知〕	〔千葉〕	〔茨苑〕	〔鹿児島〕	〔栃の葉〕	〔埼玉〕	〔岐阜〕	〔YNC〕	〔群馬〕	〔神奈川〕	〔山形〕
007140115041	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031	00042211031

24 14

した。

〔戦評〕前半立ち上がり、鹿兒

高・川口のミドルで先行したが、中盤に入り栃の葉・中村の速攻、相川の好リードで着実に加点、14-3と大きくリードを奪って前半を終了。

後半は一進一退の攻防が続いたが、鹿兒島は前半の点差が大きくなり追いつくことができなかった。

〔戦評〕埼玉のポストプレー、神奈川のジャンプシュートなどで、前半のなかばより1点を争う好ゲームが続く。

後半なかばより埼玉が1点を追いかける展開となる。ややディフェンスに勝る神奈川が2点差をつけて逃げ切った。

〔戦評〕前半、福岡は田口のサイドシュートで2点、Y.N.Cも中田豊永のステップシュートで互角のスタートを切ったが、中盤から福岡は田中の速攻、藪田のロングシュートでリードを広げた。

後半、福岡は5人攻撃（1人を残す）をかけるがミスが目立つ。しかしシュート力に勝る福岡がリードを広げて勝利を収めた。

準決勝

京都教員25 [1312 | 6] 12 栃の葉女

〔戦評〕栃の葉でスローオフ、京都は栃の葉のセットプレーをGK畑添の好守から速攻で連取、栃の葉もポストプレーで2-2とするが、京都は酒井のサイドプレーからリズムをつかみ、前半12-6京都リードで終了。後半も京都は、藤田 酒井の脚力のあるプレーで栃の葉を振り切った。

得000202025210
村下津川目塚村嶋木部
〔吉山谷相見名中池桜矢

G K F P [審・小坪] 田

〔添本上尾田辺井橋 田
京[畑山池中藤渡酒小 審
得002339163310

福岡教員17 [116 | 5] 11 神奈川女

〔戦評〕立ち上がり、神奈川の速攻がたて続けに決まり元気がない福岡を4-1とリード。しかし、福岡もディフェンスとGKの好守から連攻を出し、じりじりと追い上げ前半6-6の同点で折り返した。後半、神奈川の動きが悪くなったのに比べ、福岡が攻守のリズムを取り戻し、速攻や田口のサイドシュートなどで着実に加点、神

奈川もGKの好守が光ったが、タイムアップ

得0 230303030
藤 池島嶋尾保測倉
〔神加 小野上八大岩高

G K F P [審・八日市] 森

〔福岡野 田章清口本澤
得0 2254413
上 敷田田田橋長

3位決定戦

栃の葉女12 [93 | 5] 11 神奈川女

〔戦評〕両チームとも、早いボール回しからチャンスをつかめ、相手ディフェンスを崩せずロースコアの展開となった。その中でポスト、サイドとボールを散らして得点した神奈川が、栃木を中村の得点だけに押さえ2点リードで前半を終了。後半になって、動きがよくなった栃木が5分過ぎに追い

得0 1104311
藤 池島嶋尾保測倉
〔神加 小野上八大岩高

G K F P [審・星川] 東

〔村下津川目塚村嶋木部
得000202027010

つくと、一度もリードを許すことなく逃げ切った。神奈川にとっては、10分以降足が止まり、10分間得点することができなかったことが悔まれた。

決勝

京都教員24 [1311 | 8] 16 福岡教員

〔戦評〕福岡GK上野の好キープなどで開始15分までは6-3とリードしていたが、その後、パス、キヤッチミスなどで攻撃のリズムを崩し、京都・藤田にPTを含む5点を決められ、11-8京都リードで前半を終了。後半に入り、福岡が4連続ゴールで一時は逆転したが、京都は落ち着いてプレーで速攻、ロング、サイドシュートなどを着実に決め、V4を成し遂げた。敗れたとはいえ、7人だけで戦った福岡に大きな拍手を送りたい。

得0 404305
野 田章清口本澤
〔福上 藪田田田橋長

G K F P [審・高村] 田

〔添本野上尾田辺井橋 田
得00532821120

新しい時代を作ってゆくのは、新しいひらめき。そして、ひらめきを実現してくれる素材が求められます。常に新しい技術で新しい夢をかなえる素材をお届けしてきた日新製鋼。これからも時代に応える新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-216-5511 千100

第3回全国小学生ハンドボール大会

宮城小(沖縄)、網津小(熊本)に栄冠

第3回を迎えた全国小学生ハンドボール大会は、8月5日から7日までの3日間、京都府田辺町に男子20、女子12チームが参加して行なわれた。

成績の方は、男子は沖縄の宮城小学校が2年連続優勝を飾り、女子は昨年まで2年連続決勝で敗れていた熊本の網津小学校が悲願の初優勝を飾った。

〈男子〉

予選リーグAブロック
宮城小(沖縄) 22-2 (八幡市選抜(京都))
笹川スポ少(三重) 8-6 八幡市選抜



真弓ク (奈良) 11-4

大宮北小(栃木) 10-2

宮城小

宮城小

真弓ク

大宮北小

真弓ク

同Bブロック

みなとク(福井) 7-6

みなとク

みなとク

みなとク

愛知ハンド

岩手大附小

愛知ハンド

同Cブロック

中央北小(熊本) 11-3

中央北小 13-5

八幡市選抜

八幡市選抜

笹川スポ少

真弓ク

大宮北小

笹川スポ少

大宮北小

同Dブロック

北星クラブ(北海道)

愛知ハンド(愛知)

岩手大附小(岩手)

甲田ハンド部(広島)

三山木小

三山木小

甲田ハンド部

岩手大附小

甲田ハンド部

貝塚パティーズ(大阪)

中央北小 17-0

窪スポ少 8-3

田辺町選抜

貝塚パティーズ

窪スポ少 15-3

窪スポ少 8-8

田辺町選抜

窪スポ少 15-3

窪スポ少 10-4

同Dブロック

北星クラブ

延岡小

延岡小

延岡小

延岡小

延岡小

延岡小

延岡小

沼津市スポ少(静岡)

中央北小

貝塚パティーズ

沼津市スポ少

沼津市スポ少

田辺町選抜

沼津市スポ少

沼津市スポ少

延岡小(宮崎)

延岡小(京都)

田辺東小

瀬戸オールスターズ

瀬戸オールスターズ

和歌山ハンド

和歌山ハンド

和歌山ハンド

和歌山ハンド

和歌山ハンド

中央北小 11-5

窪スポ少 9-6

北星クラブ

2回戦

窪スポ少 10-5

窪スポ少 9-5

3位決定戦

中央北小

中央北小

決勝

宮城小

宮城小

同dブロック

宮城小(沖縄)

宮城小

宮城小

宮城小

宮城小

みなとク

愛知ハンド

真弓クラブ

中央北小

北星クラブ

北星クラブ

中央北小

窪スポ少

窪スポ少

沼津市スポ少

沼津市スポ少

田辺町選抜

田辺町選抜

田辺町選抜

田辺町選抜

田辺町選抜

田辺町選抜

田辺町選抜

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。

Castal City Hotel

■料金(税込)
シングルA.....7,000円
シングルB.....7,600円
ダブル・ツイン.....13,400円
トリプル.....17,000円
ファミリー.....20,600円
和室.....17,000円

名古屋シャムピアホテル
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分

■設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置

●赤坂シャムピアホテル ●青山シャムピアホテル ●防府シャムピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 神戸、豊洲(キョウシュウ市) 東京事務所(03)586-7571

SHANPIA
シャムピアホテル

■料金(税込)
シングルA.....6,690円
シングルB.....6,840円
シングルC.....7,050円
ダブル.....9,570円
デラックスダブル.....12,870円
ツイン.....11,940円

大阪シャムピアホテル
〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分



優勝 日岡スポ少 21-11 笹川スポ少	▼3位決定戦 日岡スポ少 21-11 笹川スポ少	網津小 11-10 日岡スポ少	▼2回戦 田辺東小 7-5 宮城小	笹川スポ少 8-5 延岡小	網津小 18-4 東安居スポ少	日岡スポ少 17-1 仏生寺スポ少	▼決勝トーナメント1回戦 仏生寺少年団 5-4 真弓クラブ
-------------------------------	-----------------------------------	-----------------------	----------------------------	---------------------	-----------------------	-------------------------	--



WANTED

New **CELICA**

TOYOTA

第3回全国小学生大会をふり返って

大会副委員長 小西博喜

2巡目の京都国体とともに京都府田辺町でスタートした全国小学生大会も第3回を迎えた。

今回は、18都道府県の32チーム（4年生以上）、参加者約6千人、昨年より2チーム増え、都道府県数では過去最高となった。また、

本年度は田辺町でアジア地域の小学生との交流と友情を深めようと韓国・ソウル華陽国民学校の男子ハンドボールチームを招待した。

来日したのは選手14人と役員6人、8月2日から7日まで滞在した。華陽国民学校チームは、今年7月に行なわれたソウル特別市長旗ハンドボール大会で男女チームともに優勝した強豪。対三山木小学校、対田辺選抜の2試合でも旅の疲れも見せず優勢に試合運び、18-7、21-9で国民学校が連勝

また、翌日行なわれた第3回全国小学生大会の模範試合で田辺東小との対戦にも20-5で勝った。

◎小学生大会戦評

男子では沖縄県浦添市宮城小が個人技と豊富な練習量で22-10と準優勝の窪スポーツ少年団（富山）を寄せつけず2年連続2度目の優勝を果たした。

宮城小の大嶺直弥君（6年生、167cm）は、恵まれた体格とボールを完全に握ったの豪快なシュート、フリースローからのシュート、ハンドリングとフェイントさばきなど、どれをとっても小学生ばなれした素晴らしいセンスと個人技で12得点をあげ場内をうなら



門にふさわしい水見市のレベルの高さが伺える。また、3位の中央北小（熊本）もよく洗練されており、全員がよく走る好チーム。昨年に引き続き3位を確保したのは賞されよう。

今回初出場の北海道・北星ハンドボールクラブはよくまとまった試合運びで4位は立派であった。

一方、女子優勝の網津小（熊本）は、過去2回の準優勝を何とか優勝に漕ぎつけた気迫が父母の応援団にも表われ、親子一体の栄冠は感慨無量のものであった。ろうと思われる。特に、決勝トナメント準決勝では日岡スポーツ少年団（大分）と1点を争う好ゲームを展開し、1点差の辛勝で自信がついた。

決勝では地元・田辺東小（京都）に対し、圧倒的な強さを見せた。中でも奥村友美、谷口久美子両選手のドリブル速攻、カットインプレー、フリースローのコンビシユートなど多彩な意気の合ったプレーで田辺を寄せつけず快勝した。これに対して田辺東小は連戦の疲れかやや動きも鈍く、今西花織さん（6年生、157cm）がマンツーマンされて動きが止まり、シュートに持ち込むのが精一杯で得点に結びつかず、それでも善戦して初出場準優勝に輝く健闘を見せた。

本年も昨年同様に男女とも沖縄、熊本、大分の九州勢のレベルは高

一瞬のきらめきと 積極果敢な チャレンジャー

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつぼと化してしまう。

セノも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

日本ハンドボール協会検定工場

Senoh®

本社／東京都千代田区神田司町2-7 ☎(03)292-5411



く、忠実な基本技のうえに時折見せる高度なテクニックを披露して観客を楽しませてくれた。何となく、練習量の豊富さが選手層の厚味を物語っているように思う。また、年々父母の会の応援に力が入り、鳴り物入りで懸命、汗だくの手拍子で活気を盛り上げた。親子のきずなの強さはこれほど強いものはない証明でもあった。

最後に京都国体の経験を生かした田辺町の協力支援体制について原田喜代次町長をはじめ関係諸団体の各位には深甚の敬意を表した。

い。また、洪淳泰団長（大韓ハンドボール協会名誉会長）が「小学生5・6年は、最も物事を吸収する時期、さまざまな体験が役に立つ」その友情を深める確かな基礎づくりが進みつつあることを国際交流の中で感じた意義ある大会であった。

今回は初めてKBS京都のテレビ企画が実現し、8月14日午後5時から5時55分まで「田辺町にどうスポーツの輪・第3回全国小学生ハンドボール大会」のタイトルで放映されたこともPR活動に

向けての収穫であった。さらに、第4回大会に備えて期待し、ブロック、都道府県協会組織のご指導

とご支援をお願い申し上げ謝意にかえる次第である。

うら話を1つ。今回開催の目玉はKBS京都テレビの放映を実現させることであった。去る6月27日、日本協会伊藤常務理事出席のもとに開かれた合同委員会（田辺町）では、放映料捻出の問題もあって、KBS京都との交渉の結果を待つことになった。早速、「KBS京都テレビ特別番組第3回全国小学生ハンドボール大会」の企画検討に移った。まず、55分番組の放映料20万の企業広告集めが問題である。少々の無理は承知で難行はしたが、幸い奇特な理解者、支援者を探し得て4回目のタイムリミットまで延ばしたが、何とか広告費が工面できた。OMRON 100万、上村自動車35万、日本新薬20万、ワコール20万、京セラ20万、他社はKBS京都関係の広告協賛で放映が決定した。その日は韓国小学生の名古屋空港到着の日でもあった。あらためて人脈の尊さに感動し、各位（各企業常務取締役）の皆様へ感謝する次第である。今日ではテレビの普及が人々を街頭に茶の間に同時にプラウン管の前に釘づけする魅力を持っていることを考えると、これ程価値のある番組はないだろう。

いまや世界的レベルでもわかるように、日本企業の世界的進出からも企業の協力なしには開けない状態であり、開催する側にとってこの「商業化」は成果をあげるための国際社会の常識となつていくことを認識しなければならぬ。そのことは歴史的、世界的な社会・産業構造の大きな変革であり、価値感の多様化にともなつて、従来のスポーツの置かれていた社会的評価の新しい位置づけをさらに青春エネルギーから職業的なスポーツにまで発展させるものであり、そのため大衆スポーツとして普及させる極めて重要な意義をもつものであると考えたい。そのことは人類がスポーツ文化を創造していくための「出演者」を育てる不可欠の要素であることを容認し、ハンドボールがメジャースポーツへの問題解決にあえて取り組まなければならない国内的課題であると考えたい。そしてまた、今回来日した大韓民国小学生をスタートとして、アジア地域の子供たちが集う「ハンドボールサミット」の実現をめざすことも現在の課題となっており、受け入れ態勢のこうした準備はやがてその日のためのエネルギー資源となりつつあることを確信したい。

体操施設の総合メーカー



日本ハンドボール協会検定品製造工場



株式会社

小川長春館

〒721 広島県福山市引野町 5 - 46

TEL (0849) 41 - 0230

第10回全国クラブ選手権

(男子)本田ク、(女子)小松クが優勝

第10回全国クラブ選手権大会は8月4日から6日までの3日間、群馬県前橋市に男子24チーム、女子15チームが集まって開催された。

成績は男子は本田クラブ(三重)が初優勝、女子は小松クラブ(石川)が2年連続2回目の優勝を飾った。

男子

▼予選リーグA

湯沢ク	22	1111	8 12	20	那賀ク
パーム	28	1513	8 6	14	湯沢ク
パーム	33	1716	7 6	13	那賀ク
パーム	33	1716	7 6	13	那賀ク

▼予選リーグC

日川ク	29	1811	10 3	13	ボンチフ
日川ク	28	1513	8 8	16	函館有斗ク
ボンチフ	24	19 5	10 9	19	函館有斗ク
エローズ	24	19 5	10 9	19	函館有斗ク

▼予選リーグE

東山ク	24	1212	1210	22	徳山ク
東山ク	24	1212	1210	22	徳山ク
東山ク	24	1212	1210	22	徳山ク
東山ク	24	1212	1210	22	徳山ク

▼予選リーグG

本田ク	19	9 10	5 7	12	ライジ
本田ク	19	9 10	5 7	12	ライジ
本田ク	19	9 10	5 7	12	ライジ
本田ク	19	9 10	5 7	12	ライジ

▼決勝トーナメント1回戦

パーム	32	1616	1215	27	全福岡
パーム	32	1616	1215	27	全福岡
パーム	32	1616	1215	27	全福岡
パーム	32	1616	1215	27	全福岡

▼予選リーグB

小松ク	25	1213	8 7	15	筑波学園ク
小松ク	25	1213	8 7	15	筑波学園ク
小松ク	25	1213	8 7	15	筑波学園ク
小松ク	25	1213	8 7	15	筑波学園ク

▼予選リーグD

大同ク	22	9 13	8 10	18	I・Hク
大同ク	22	9 13	8 10	18	I・Hク
大同ク	22	9 13	8 10	18	I・Hク
大同ク	22	9 13	8 10	18	I・Hク

▼予選リーグF

氷見市ク	19	11 8	7 8	15	富岡ク
氷見市ク	19	11 8	7 8	15	富岡ク
氷見市ク	19	11 8	7 8	15	富岡ク
氷見市ク	19	11 8	7 8	15	富岡ク

▼予選リーグH

東根ク	28	1216	10 9	19	静岡商ク
東根ク	28	1216	10 9	19	静岡商ク
東根ク	28	1216	10 9	19	静岡商ク
東根ク	28	1216	10 9	19	静岡商ク

▼2回戦

パーム	25	1015	1311	24	小松ク
パーム	25	1015	1311	24	小松ク
パーム	25	1015	1311	24	小松ク
パーム	25	1015	1311	24	小松ク

ドボールクラブ(香川)
▼予選リーグH

全福岡	27	1710	4 3	7	静岡商ク
全福岡	27	1710	4 3	7	静岡商ク
全福岡	27	1710	4 3	7	静岡商ク
全福岡	27	1710	4 3	7	静岡商ク

全福岡(福岡) ③静岡商クラブ(静岡)
①東根クラブ(山形) ②

小松ク 30 1515 8 5 13 ライジエ
日川ク 24 1212 9 9 18 富岡ク

大同ク 27 1611 1011 21 東山ク
桜門ク 28 1613 1110 21 I・Hク

氷見市ク 36 2115 9 5 14 エローズ
本田ク 30 1218 15 9 24 筑波

東根ク 27 1215 2 13 15 湯沢ク
本田ク 19 9 10 5 7 12 ライジ

パーム 25 1015 1311 24 小松ク
大同ク 26 9 17 9 6 15 日川ク

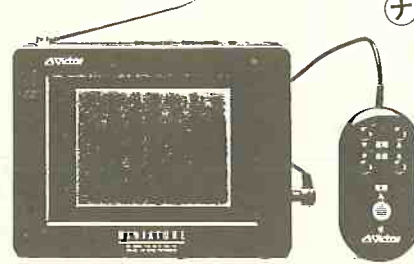
本田ク 31 17 1510 25 東根ク
桜門ク 27 1512 7 12 19 氷見市ク



●JVCは、日本ビクターの登録ブランドです。

ヒーローは背番号4。

ヒーローになる選手はどこか輝いている。高画質4型液晶カラーテレビ「ミニアチュール」もファッションアップルでスポーティで感度バツグンのハンドインパーソナルタイプ、輝いているネー。



ナイスプレーも
バッチリキャッチ!

ミニアチュール
MINIATURE
4型液晶カラーテレビ
LT-40
本体標準価格 85,000円(税別)
(ACアダプター・ワイヤードリモコン付属)

準決勝

大同ク 24 (113 | 8 | 11) 19 パーム
ビルズク

本田ク 24 (1014 | 12 | 9) 21 桜門ク

決勝

本田ク 24 (1212 | 9 | 5) 14 大同ク

〔戦評〕大同クラブは、セット攻撃から大原のミドルシュートにより先取点をとった。一方、本田クラブはディフェンスで頑張り、藤中のミドル、更谷のサイドからのシュートをGK大畑が好守、栗屋船谷らの速攻により7点リードで

終了した。後半は一進一退のゲームが展開されたが、本田クラブの山田のロングシュートや平子の速攻などが光り、若さあふれる本田クラブが前半のリードを守り切った。

得0000221215012

同清野実中藤井原谷崎幡輪本

大柳小柳藤加中大更清桑花中

田下畑木松村下池屋田上谷子

本松大佐三米山小粟山尾船平

24 (0) P T (1) 14

女子

予選リーグイ

小松ク 18 (10 | 8 | 2 | 4) 6 武蔵野ク

緑商ク 11 (6 | 5 | 3 | 7) 10 武蔵野ク

小松ク 21 (13 | 8 | 5 | 2) 7 緑商ク

〔順位〕①小松クラブ(石川)②緑商クラブ(愛知)③武蔵野クラブ(東京)

予選リーグロ

日川ク 17 (7 | 10 | 5 | 2) 7 風見鶏ク

日川ク 12 (6 | 6 | 3 | 7) 10 群女

OGク 15 (9 | 6 | 4 | 3) 7 風見鶏ク

〔順位〕①日川クラブ(山梨)②群女OGクラブ(群馬)③風見鶏クラブ(兵庫)

予選リーグハ

古都ク 8 (4 | 4 | 3 | 4) 7 光電ク

徳山ク 21 (8 | 13 | 4 | 4) 8 光電ク

徳山ク 13 (7 | 6 | 3 | 6) 9 古都ク

〔順位〕①徳山クラブ(山口)②古都クラブ(京都)③光電クラブ(群馬)

予選リーグニ

松下ク 10 (6 | 4 | 1 | 1) 6 オレンジク

香川銀行ク 15 (8 | 7 | 6 | 4) 10 オレンジク

松下ク 12 (8 | 4 | 6 | 5) 11 香川銀行ク

〔順位〕①松下クラブ(滋賀)②香川銀行クラブ(香川)③オレンジクラブ(栃木)

予選リーグホ

殖産銀行ク 13 (5 | 8 | 6 | 4) 10 あゆみク

殖産銀行ク 23 (13 | 10 | 2 | 4) 6 桐生ク

あゆみク 34 (15 | 19 | 3 | 2) 5 桐生ク

〔順位〕①殖産銀行クラブ(山形)②あゆみクラブ(三重)③桐生クラブ(群馬)

決勝トーナメント1回戦

あゆみク 19 (8 | 11 | 4 | 3) 7 群女OGク

古都ク 18 (3 | 1 | 9 | 8) 17 緑商ク

2回戦

小松ク 16 (11 | 5 | 4 | 6) 10 あゆみク

松下ク 12 (6 | 6 | 4 | 5) 9 徳山ク

香川銀行ク 31 (15 | 16 | 7 | 3) 10 古都ク

殖産銀行ク 31 (15 | 16 | 7 | 3) 10 古都ク

準決勝

小松ク 23 (11 | 12 | 4 | 6) 10 松下ク

殖産銀行ク 24 (8 | 8 | 11 | 8) 22 香川銀行ク

決勝

小松ク 16 (8 | 8 | 7 | 8) 15 殖産銀行ク

〔戦評〕前半立ち上がり、小松クラブが2点を連取し波に乗るかと思われたが、ラインクロスや相手GKの好守でなかなかペースがつかめない。殖産銀行クラブは新田のロングや速攻で追いつき、8-8で前半を終了した。後半に入っても、試合展開は一進一退をくり返したが、個人技に勝る小松クラブが終了間際に加点し、殖産銀行クラブを押し切った。

得0050222033

産藤川田高田木田野池

〔後〕石新小本青武瀬小

松場敷下ス 嶋田由出

小馬屋木池 中和池西

得0002424252001

G K F P (審・栗永田井)

16 (1) P T (1) 15

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラシムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

第2回グッドウイルゲームズ ● 日本男子、宿敵・韓国を破る

7月20日から8月5日までアメリカのシアトルで開催された第2回グッドウイルゲームズは、21競技で熱戦がくり広げられた。ハンドボール競技は、男子では日本を含む8か国が参加、白熱したゲームを展開した。日本チームは大健闘を見せ、予選リーグでチエコを引き分け、7、8位戦では宿敵・韓国を破る大殊勲の星をあげた。以下大会の結果をお伝えしよう。

▼予選リーグA組
 ユーゴ 23-21 スペイン
 ユーゴ 18-17 アイランド
 ユーゴ 26-21 韓国
 スペイン 20-19 アイランド
 スペイン 28-23 韓国
 アイランド 26-17 韓国
 「順位」①ユーゴ②スペイン③アイランド④韓国

▼予選リーグB組
 チェコ 25 114-1510 25日 本
 ソ 連 33-16 アメリカ
 アメリカ 20-20 チェコ
 ソ 連 39 172-109 19日 本
 アメリカ 23 1013-1111 22日 本
 ソ 連 25-18 チェコ
 「順位」①ソ連②アメリカ③チェコ

▼準決勝
 ユーゴ 21-18 アメリカ
 ソ 連 29-20 スペイン
 ▼3位決定戦
 スペイン 24-19 アメリカ
 ▼決勝
 日 本 26 1412-109 19日 韓国
 ソ 連 29 2-11 14 11 27 ユーゴ
 2 2 11 14 11
 1 1 14 11

グッドウイルゲームに参加して 日本チーム団長 湧永儀助

今回、グッドウイル大会およびアメリカンカップへ団長として参加致しましたが、監督、コーチ、チームドクター、そして選手の全員の協力により、大過なく無事帰国できましたことは、同慶の至りであります。

まず、大会の運営面についてお話ししますと、その運営のほとんどがボランティア活動によって成り立っているということに、大変な感銘を受けるとともに大変驚きました。

たとえば、宿舎は大学が提供し、その食堂は24時間ボランティアの人々によって運営され、我々の為に活躍してくれた2人の通訳も日本人の留学生で、日当はもちろん

食事代、交通費すらなしという全くの無報酬での参加だそうです。これは競技の運営に当たる方もすべて同じだそうです。彼ら（彼女たち）はこのような大会に参画すること、参画できることを大変な名誉に感じているようです。

巷の噂によりますと、日本では交通費（極くわずかな金額のもの）、日当まで請求することがあると聞いておりますが、全くお恥ずかしい限りであります。大会の方は、小さな行き違いやミスは多少あったようですが、全体としてはうまく運営されており、成功だったように思います。また、マスコミを大切にすることをマスコミを大切にすることをマスコミが大切にする姿勢はさすがマスコミ大国アメリカでした。

さて、これからの日本のアマチュアスポーツは、選手のプロ化を言われる中でも、その底辺を支える運営は是非ともボランティア中心でなければならぬと私は痛感しています。ましてや運用するフロントは、日当、交通費を請求する人は決して参加してはいけないと思います。アマチュアスポーツはあくまで選手が主体であり、選手が活躍しやすい環境づくりをすることが我々役員の仕事であると思うからであります。

今大会では企業も地元の企業がそれぞれ応分の協力をし、その参加国と関係の深い企業が世話をしていたように思います。私の接触した役員は、一、二の例を除いて学校の先生が多いようで、その点は日本とあまり変わらなかったように思います。

今回、団長としてつくづく感じたのですが、今後団長として派遣される方は、英語または独語が堪能か、十分理解できる人でなければなりません。そうでなければチームに多大の迷惑が掛かります、ひいてはハンドボール界の地位の低下につながりかねません。もしどうしても語学の不自由な方を派遣するのであれば通訳が必要ですが、ちなみに私は通訳を連れていきませんでした。語学に弱い方が行く場合は団長以外のたとえば顧問として行くべきでしょう。

次に競技面であります、私は技術に於てはポストプレーを除きそれぞれ世界一流のものを持っていると自覚しています。

今後のハンドボール強化策としては、一つにはハンドボールに対する取り組み方であり、選手個人の厳しい練習と、自己管理以外にはありません。できそうなことを（たとえば身長等）いろいろ言っても言訳以外の何物でもありません。一例として筋肉体質も訓練によりできるはずであります。自己管理のできない人や同じ失敗をくり返す人はオールジャパンから外すべきです。

二つ目には、選手間同士の競争であります。どうかスポーツの場に競争の原理をより一層取り入れることを望みます。その一つの案として、ヤングを含むオールジャパンを関東、中部、関西と三つに分けてはどうでしょうか。それぞれ20人前後でチームをつくり、お互いが競い合うようにしてはどうでしょうか。もちろん監督、コーチも同様であります。

社会情勢ではドイツがますます重要な地位を得る時代になりました。ハンドボール発祥の地ドイツが中心となり、このスポーツがますます世界的にメジャーになるのも遠い将来ではないと思います。

各チームのオーナー、監督またハンドボール協会幹部が一体となって、ハンドボール界のために今こそ頑張る時だと思えます。

各地の記録から...

東北

第41回秋田県民体育大会

(日程、場所不明)

少年男子

1回戦

湯沢稲川 14-11

大曲高 26-17

羽後高 23-10

準決勝 湯沢稲川 26-12

湯沢高 25-23

決勝 湯沢高 9-8

羽後高 9-8

羽後高 7-2

少年女子

1回戦

湯沢高 20-10

羽後高 20-10

準決勝 湯沢高 33-5

湯沢高 20-11

決勝 湯沢高 19-17

大曲農高 36-5

成年男子

1回戦

稲川 27-21

大曲 31-18

大曲高 27-21

大曲高 31-18

大曲高 31-18

成年男子

秋田マツダ 9-9

羽後高 36-19

準決勝 秋田マツダ 35-12

羽後高 23-20

決勝 秋田マツダ 9-7

大曲高 12-7

成年男子

1回戦

大曲高 15-11

湯沢高 8-8

準決勝 湯沢高 14-8

湯沢高 8-8

決勝 湯沢高 16-8

少年男子

1回戦

大曲高 15-11

湯沢高 8-8

準決勝 湯沢高 14-8

湯沢高 8-8

決勝 湯沢高 16-8

少年男子

1回戦

大曲高 15-11

湯沢高 8-8

関東

埼玉県高校総体

(6月9、23日/伊奈学園総合高)

男子

1回戦

吹上 47-4

春日部工 25-10

三郷北 37-10

小松原 29-13

越谷南 20-8

埼玉第一

宮代

羽生第一

久喜工

八潮

大宮

熊谷 18-18
3 P T C 2
大宮北

伊奈 26-13
所沢北

狭山 22-8
川口

城西川越 23-17
草加

北本 20-13
富士見

共栄 23-10
戸田

八潮南 18-16
鳩ヶ谷

志木 17-15
上尾沼南

城北埼玉 34-14
浦和工

春日部東 15-13
越谷西

朝霞西 24-9
川越南

庄和 23-22
所沢緑ヶ丘

浦和西 42-6
花咲徳栄

筑波坂戸 31-14
科学技術

桶川 29-3
秩父農工

上尾東 17-11
春日部

埼玉第一 33-11
春日部

川口工 22-10
幸手

朝霞東 24-16
秩父

西武台 26-16
浦和市立

埼玉第一 25-16
川口工

朝霞 24-16
和光

予選リーグ

Aブロック 24-17
西武台

春日部工 26-12
西武台

浦和実業 26-11
春日部工

浦和実業 35-11
春日部工

Bブロック 16-13
小松原

越谷南 20-15
小松原

農大三 26-13
越谷南

農大三 26-13
越谷南

Cブロック 26-18
伊奈

川口青陵 20-13
伊奈

川口青陵 35-18
伊奈

Dブロック 18-14
春日部共栄

大宮南 25-12
春日部共栄

大宮南 31-11
春日部共栄

Eブロック 25-15
八潮南

城北埼玉 39-8
八潮南

川口北 27-11
城北埼玉

決勝トーナメント

浦和実業 24-12
川口青陵

大宮南 24-16
浦和西

川口北 19-17
浦和南

浦和学院 22-11
浦和南

決勝リーグ

浦和実業 20-9
大宮南

浦和実業 20-10
川口北

浦和実業 13-10
浦和学院

浦和学院 21-7
川口北

浦和学院 17-9
大宮南

川口北 22-17
大宮南

川口北 22-17
大宮南

予選トーナメント1回戦

春日部東 17-10
春日部東

三郷北 22-6
吹上

春日部東 42-8
秋草

春日部東 19-9
浦和学院

浦和市立 25-5
幸手商

埼玉第一 35-5
鳩ヶ谷

妙義少年	5-2	筑波学園
▼決勝		
妙義少年7	(3-5)	5 坂戸NC
4-0		
◎山梨県協会長杯		
男子		
▼1回戦		
坂戸NC	7-6	塩山A
(埼玉)		(山梨)
国母少年	13-4	塩山B
(山梨)		(山梨)
▼決勝		
坂戸NC14	(7-0)	0 国母少年
7-0		
女子		
▼1回戦		
大宮北小	19-2	塩山少年
(栃木)		(山梨)
大藤小	15-13	多摩SH
(山梨)		(東京)
▼決勝		
大宮北小	(5-8)	6 大藤小
5-1		

国体東京都予選

(7月8、15日) / JUKI体育館

男子1部

▼1回戦

三 景

▼決勝

三陽商会27

男子2部

▼1回戦

JUKI

東立川HC

(1512)

26三 景

31-28

中村荷役

(1016)

26三 景

27-19

東京教員

27-21

中大附属OB

東海

第26回東海実業団大会

(7月8、15日) / 愛知・露橋スポーツセンター(ほか)

男子

▼1回戦

大同特殊鋼

(愛知)

日本耐酸塩

豊田合成

(愛知)

大同特殊鋼星崎

(愛知)

25-12

本田爽風会

47-7

パイロット

35-12

ブラザー工業

40-1

三洋電機

18-17

JUKI

20-18

中大白球会

24-23

小岩クラブ

31-16

三景麴町

20-16

三景麴町

18-15

東立川HC

19-15

中村荷役大井

38-20

神楽坂会

19-15

中村荷役大井

日本電装 (愛知) 21-20 トヨタ車体 (愛知)

新日鉄名古屋 (愛知) 25-14 東海理化 (愛知)

日本ガイシ (愛知) 18-17 アイシン精機 (愛知)

本田技研鈴鹿 (三重) 34-10 豊田自動織機 (愛知)

大同特殊鋼 (三重) 34-8 日本耐酸塩

大同特殊鋼 25-12 豊田合成

大同特殊鋼星崎 48-10 新日鉄名古屋

日本電装 31-13 日本ガイシ

本田技研鈴鹿 29-16 大同特殊鋼星崎

▼準決勝 29-13 日本電装

大同特殊鋼 30-25 日本電装

▼3位決定戦 8-10 日本電装

本田技研鈴鹿 18-6 大同特殊鋼

▼決勝 18-6 日本電装

鹿 8-6 三洋電機

▼3位決定戦 28-13 三洋電機

ブラザー工業A (愛知) 48-6 三洋電機

▼1回戦 23-12 三洋電機

ジャスコ 8-12 三洋電機

▼決勝 15-12 三洋電機

ジャスコ 23-9 三洋電機

近畿

第33回近畿高校選手権

(7月23、26日) / 堺市金岡公園体育館(ほか)

男子

▼1回戦

初芝

(大阪)

八代学院

(兵庫)

長浜北

(滋賀)

上宮

(大阪)

貴志川

(和歌山)

東宇治

(京都)

北陽

(大阪)

初芝

(大阪)

都島工

(大阪)

洛西

(京都)

上宮

桃山学院

(大阪)

此花学院

(兵庫)

北陽

(兵庫)

19-8

彦根東

17-14

東宇治

17-11

(京都)

20-5

貴志川

16-14

正強

13-9

長浜北

23-14

八代学院

13-10

(和歌山)

19-11

添上

23-11

(和歌山)

18-17

明石清水

18-11

新宮商

13-9

(兵庫)

13-8

奈良

15-13

明石

13-8

兵庫工

18-11

(兵庫)

13-9

兵庫工

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良

13-8

奈良



創業72年

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)

機関誌ハンドボール

「300号」のあゆみ③

▼第151号（1977年4月）

- ・男子アジア選手権へ
- ・全国代議員会
- ・田村会長を送る
- ・アジア選手権展望
- ・アジア球界の現状
- ・JH Aレフェリーコース
- ・湧永薬品、欧州遠征
- ・実業団トーナメント
- ・日本リーグ入れ替え戦
- ・第8回世界学生選手権
- ・海外トビックス
- ・女子実業団大会

- ・審判中央研修会
- ・海外トビックス
- ・国内トビックス
- ・全国選抜女子大会

▼第153号（1977年6月）

- ・第2回日本リーグ
- ・モスクワ・オリンピック
- ・今秋、世界選手権予選
- ・世界ジュニア選手権
- ・強化委のスタッフ
- ・専門委員会まとまる
- ・新しいスタートを前に
- ・日韓女子社会人交流
- ・各地学生リーグ
- ・アジア選手権リポート
- ・湧永薬品欧州遠征報告／木野実

▼第154号（1977年7月）

- ・ナショナルチーム決まる
- ・ナショナルチームの周辺
- ・第2回日本リーグ
- ・会長杯全国女子実業団大会
- ・全日本自衛隊選手権
- ・国内トビックス
- ・プレスルーム／小山敦昭

▼第155号（1977年8月）

- ・世界選手権予選
- ・西独女子など来日希望
- ・ハンドボール伝来55年
- ・第2回日本リーグ
- ・日本協会の動き
- ・国内トビックス
- ・日韓学生交流
- ・「年代別にみた指導者」／山崎正利
- ・全日本高校選手権展望
- ・全日本教職員選手権展望
- ・プレスルーム／小山敏昭

▼第156号（1977年9月）

- ・世界選手権予選決まらず
- ・第28回全日本高校選手権大会
- ・日韓高校交流
- ・第2回日本リーグ後期日程
- ・第20回全日本教職員選手権大会
- ・第6回全国中学生大会
- ・モントリオール・オリンピック

▼第157号（1977年10月）

- ・日本代表選手の体格体力について／新立義文、沢田芳男
- ・第1回全国クラブ大会
- ・世界選手権予選近づく
- ・日本協会の動き
- ・第2回日本リーグ後期開幕
- ・青森国体展望
- ・プレスルーム／小山敏昭
- ・学生東西対抗
- ・第4回全国高専選手権
- ・リポート特集
- ・JH Aレフェリーコース
- ・研究発表会
- ・教育系大学研修会
- ・全国少年団大会
- ・IHF審判講習会①／安藤純光
- ・学生界秋の陣展望
- ・加藤秀次郎氏を偲ぶ
- ・海外トビックス

▼第158号（1977年11月）

- ・世界選手権アジア予選
- ・第2回日本リーグ後期開幕
- ・青森国体
- ・日本協会の動き
- ・プレスルーム／小山敏昭
- ・全日本学生選手権展望
- ・全日本教職員発表会から（上）
- ・審判コース報告／大塚文雄
- ・IHF審判講習会②／安藤純光
- ・第1回世界女子ジュニア選手権

▼第159号（1977年12月）

- ・世界選手権代表決まる

▼第160号（1978年2月）

- ・全日本総合展望
- ・全国代議員会
- ・第2回日本リーグ
- ・第20回全日本学生選手権
- ・プレスルーム／小山敏昭
- ・学生秋季リーグ
- ・海外トビックス
- ・ワング氏来日審判研修会から
- ・IHF審判講習会③／安藤純光

▼第161号（1978年3月）

- ・春告げる初の「高校選抜」
- ・第9回世界選手権報告
- ・プレスルーム／小山敏昭
- ・50回出場記念表彰
- ・フリスロー
- ・第18回全日本実業団選手権
- ・日本協会の動き
- ・競技規則改正点について
- ・審判委員会の現状と将来
- ・女子ハンドボール競技者の体格、体力および体型に関する研究（下）

▼第162号（1978年4月）

-

- ・日本協会の動き
- ・日本リーグ54年度構想
- ・世界女子選手権
- ・第18回全日本実業団
- ・プレスルーム／小山敏昭
- ・関東学生欧州遠征報告
- ・技術コーナー(第3回)
- ・日独国際親善試合
- ・欧米ハンドボール事情
- ・フリースロー
- ▼第163号(1978年5月)
 - ・JH Aレフェリーコース
 - ・強化委員会から
 - ・スラビア・プラハ来日
 - ・世界女子アジア予選代表決まる
 - ・プレスルーム／小山敏昭
 - ・春の高校選抜大会から
 - ・統・協会創立40周年に思う
 - ・土曜の集い相談室
 - ・技術コーナー(第4回)
 - ・日立栃木体育館竣工式典
 - ・フリースロー
 - ・インターハイ・ハンドボール選手
 - ・手の体力
 - ・全日本学連53年度人事
- ▼第164号(1978年6月)
 - ・日本協会の動き
 - ・53年度各地大会予定表
 - ・世界女子アジア予選代表
 - ・海外トビックス
 - ・日本リーグ前期展望
 - ・スラビア・プラハ試合報告
 - ・関東学生リーグ春季結果
 - ・プレスルーム／小山敏昭
- ・フリースロー
- ▼第165号(1978年7月)
 - ・IH Fレフェリー講習会から
 - ・世界女子選手権アジア予選参加報告
 - ・第3回日本リーグ前期前半結果
 - ・プレスルーム／杉山茂
 - ・日本リーグ来年も8チーム制で
 - ・海外トビックス
- ▼第166号(1978年8月)
 - ・全国教育大学系ハンドボール研修会報告
 - ・第3回日本リーグ前期結果報告
 - ・1977年版競技規則の解釈に関する説明
 - ・世界女子選手権三大陸予選
 - ・プレスルーム／杉山茂
 - ・全国中学校選手権大会
 - ・全国高専選手権大会
 - ・海外トビックス
 - ・日韓高校交流試合結果
 - ・全国教職員大会
- ▼第167号(1978年9月)
 - ・日本リーグオーナー会議開かる
 - ・強化委員会報告
 - ・第33回長野国体、大会結果報告
 - ・長野国体雑感／北井晴次
 - ・ヴェッケン氏来日す
 - ・日本リーグ結果報告
 - ・プレスルーム／小山敏昭
 - ・第30回全日本総合選手権大会要項
 - ・全日本男女候補選手発表
- ・全日本教職員連盟報告
- ・全日本教職員連盟研究、紀要(上)
- ▼第168号(1978年10月)
 - ・第17回国際ハンドボール連盟通常総会報告
 - ・男子ナショナルメンバーを更に一新
 - ・全日本総合展望
 - ・強化委員会報告・その2
 - ・日本協会ヤング対策を本格化
 - ・全日本教職員ハンドボール連盟研究紀要(下)
 - ・第1回上級コーチ養成講習会実施要項
 - ・財団法人日本ハンドボール協会設立趣意書
 - ・海外トビックス
 - ・プレスルーム／杉山茂
- ▼第169号(1978年11月)
 - ・第3回日本リーグ後期結果
 - ・全日本学生選手権結果
 - ・各地学生リーグ
 - ・フリースロー
- ▼第170号(1978年12月)
 - ・今秋、中国でアジア選手権
 - ・全日本総合選手権
 - ・世界女子詳報
 - ・全日本実業団展望
 - ・新代議員など決まる
 - ・オリンピック前年の強化
 - ・IH Fレフェリーコース
 - ・プレスルーム
- ・海外トビックス
- ▼第171号(1979年2月)
 - ・盛り上げようモスクワへの道、池田全日本顔見せ
 - ・世界の女王・東ドイツのプロフ
 - ・イール
 - ・全日本男子実業団選手権
 - ・全日本女子実業団選手権
 - ・実業団男子トナメント
 - ・日韓男女社会人交流展望
 - ・プレスルーム
 - ・関東学生選抜が西独へ
 - ・フリースロー
 - ・海外ニュース
 - ・競技規則の解釈と説明
 - ・(資料) ナショナルチーム
- ▼第172号(1979年3月)
 - ・高校選抜近づく
 - ・全国代議員会・理事会
 - ・財団法人化急ぐ
 - ・徳永陸繁氏が勇退
 - ・五輪男子組み合せ
 - ・世界選手権Bグループ
 - ・全日本男子、ヨーロッパへ
 - ・全日本学生、南太平洋へ
 - ・東ドイツ女子来日特集
 - ・関東学生、西独遠征
 - ・日韓社会人交流
 - ・プレスルーム
- ▼第173号(1979年4月)
 - ・五輪予選、台湾開催か
 - ・全国高校選抜大会
 - ・全日本高校、昨夏の記録
- ・日韓女子社会人交流
- ・ジュニア強化、新体制へ
- ・日本リーグ、二部にメド
- ・全日本実業団展望
- ・オーストリア9月来日
- ・プレスルーム
- ・海外トビックス
- ・審判員試験問題
- ・資料、26、29年の会報
- ▼第174号(1979年5月)
 - ・第7回日韓社会人交流試合
 - ・全日本学生選抜ニューカレドニア遠征報告
 - ・第20回全日本女子実業団選手権大会結果
 - ・全日本男子西ドイツ、オーストリア転戦
 - ・第2回中央普及委員会
 - ・ハンドボール「夜の集い」開催のお知らせ
 - ・ハンドボールのあり方に関する一考察
- ▼第175号(1979年6月)
 - ・世界の王者・西ドイツがやってくる
 - ・日本協会専門委員会だより／審判、総務、国際、技術。
 - ・日本協会加盟団体レポート／全日本教職員連、全日本実連、全国高体連ハンド部
 - ・編集委員会からのお願い
 - ・日本協会強化部の動き
 - ・各地春季学生リーグ
 - ・日韓学生交流近づく

・プレスルーム
・モスクワ五輪ニュース

▼第176号(1979年7月)

・全国理事会
・男女ナショナルチーム
・西ドイツ戦開幕へ
・専門委員会だより
・加盟団体リポート
・加盟団体リポート
・専門委員編成終わる
・日本リーグ開幕
・男子実業団選手権
・日韓学生交流
・南太平洋のハンドボール
・各地学生リーグ
・ハンドボールの歴史/水上一
・プレスルーム

▼第177号(1979年8月)

・オーストリア来日
・オーストリアの特色/木野実
・全日本ジュニア決まる
・西ドイツシリーズ
・全日本高校展望
・全日本教職員展望
・専門委だより
・加盟団体リポート
・日本協会ニュース
・日本リーグ
・IHFシンポジウム報告①/安藤純光
・クラブカップ

▼第178号(1979年9月)

・オリンピック予選
・アフリカ代表決まる

・アメリカ予選
・オーストリアシリーズ
・中国、IHF加盟申請
・日本リーグ後期へ
・全日本高校選手権
・同総評/清水正
・日韓高校交流
・加盟団体リポート
・日本協会ニュース
・専門委員会だより
・全日本教職員選手権
・IHFシンポジウム報告②/安藤純光

▼第179号(1979年10月)

・池上金治氏を偲ぶ
・世界ジュニア選手権
・メンバー決まる
・大会の話題
・出場にあたって
・オーストリアシリーズ
・五輪予選IHF公報
・専門委員会だより
・加盟団体リポート
・日本協会ニュース
・IHAレフェリーコース
・日本リーグ
・宮崎国体近づく
・全国中学校大会
・IHFシンポジウム報告③/安藤純光

▼第180号(1979年11月)

・アジア予選メンバー
・アジア選手権近づく
・アジア予選展望
・全日本学生選手権展望
・日本リーグ終わる
・日本協会ニュース
・世界女子ジュニア速報
・加盟団体リポート
・宮崎国体
・各地学生秋季リーグ
・東日本学生選手権
・教員養成大学研修会報告
・IHFシンポジウム報告④/安藤純光

▼第181号(1979年12月)

・日×中決戦へ
・アジア予選速報
・アジア選手権
・専門委だより
・全日本総合選手権展望
・世界女子ジュニア回顧
・世界男子ジュニア記録
・同、選手寄稿
・IHFシンポジウム報告⑤/安藤純光

▼第182号(1980年2月)

・日本、モスクワへ
・日中第1戦
・日中第2戦
・日中戦コートサイド
・専門委員会だより
・日本協会ニュース
・第31回全日本総合選手権
・全日本自衛隊選手権
・日本リーグ入れ替え戦
・全日本学生選手権
・各地学生秋季リーグ②

・IHF理事会から
・プレスルーム

▼第183号(1980年3月)

・全日本高校選抜組合せ
・高校選抜地区予選結果
・実業団男子トーナメント
・関東学生ヨーロッパへ
・世界男子ジュニア回顧
・男子ナショナルの今後
・競技規則の解釈と説明
・日本協会ニュース
・ドクター群レポート
・財団設立の見通し
・加盟団体リポート
・世界ジュニア回顧
・ニューカレドニア遠征記

▼第184号(1980年4月)

・財団法人化決まる
・新年度にあたりて/荒川清美
・強化部新構想
・全国代議員会・理事会
・ジャパンカップ構想
・加盟団体リポート
・3大陸代表決定戦
・アジア予選後評
・IHF補欠国決める
・悲運の勇者たち
・荒川理事長に聞く
・IHF補欠国決める
・全日本男女中国遠征
・サウジアラビア来日中止
・レフェリーコース試験問題
・名古屋五輪会場
・トレーニングドクター報告②
・全国理事会

▼第185号(1980年5月)
・モスクワ参加問題
・ジュニア路線始動
・法人化やや遅れる
・(財)日本協会寄付行為
・全国高校選抜大会
・全日本男女海外遠征速報
・AHF総会

▼第186号(1980年6月)

・全国クラブ大会/望月孝
・IHAレフェリーコース
・日本協会専門委だより
・加盟団体リポート
・プレス・ルーム/小山敏昭
・ヨーロッパ球信
・関東学生欧州遠征

▼第187号(1980年7月)

・オリンピック代表/送別試合
・日本男子、予選免除か
・世界学生候補など決まる
・全日本の欧州転戦計画
・日本協会専門委だより
・モスクワ大会近づく

・ヨーロッパ球信／早川清孝
・プレスルーム／小山敏昭
・全日本女子実業団選手権
・各地学生春季リーグ②
・リポート、レフェリーの動き

▼第188号(1980年8月)

・新強化方針打ち出す
・IHF総会報告
・選手強化拠点校決る
・日本協会ニュース
・審判テスト問題
・大同、大崎(女子)ヨーロッパへ
・オリンピック速報
・インターハイ始まる
・教職員大会せまる
・西日本学生選手権結果
・クラブ問題
・西日本学生終る
・各地学生リーグ戦③
・海外トピックス
・クラブ大会結果

▼第189号(1980年9月)

・全日本女子新スタート
・全日本高校選手権
・日韓高校交流
・全日本教職員選手権
・プレスルーム
・日本リーグ近づく
・大会ガイド
・成功した「集い」／北川勇喜
・モスクワ、オリンピック記録
・ドクター群リポート
・東日本学生選手権

▼第190号(1980年10月)

・各地学生リーグ
・中学校大会問題
・全国中学校大会
・日本リーグ開幕
・大同、ヨーロッパ遠征
・大崎女子、ヨーロッパ遠征
・IHF講習会を計画
・専門委員会だより
・全日本男子実業団選手権
・全国高専大会
・全日本自衛隊大会
・学生東西対抗
・海外トピックス
・教育系大学研修会
・プレスルーム／小山敏昭
・団体展望

▼第191号(1980年11月)

・全日本男子新陣容
・世界ジュニア予選か
・世界学生組合せ
・審判・競技コース
・専門委だより
・栃木国体
・日本リーグ
・高校選抜、16校に
・各地学生秋季リーグ
・帰国の早川コーチに聞く
・公認スポーツ指導者
・プレスルーム

▼第192号(1980年12月)

・世界学生代表決まる
・世界学生展望

▼第193号(1981年2月)

・法人化の見通し
・「審判コース」近づく
・第5回日本リーグ
・プレスルーム／小山敏昭
・各地学生秋季リーグ
・ア大会で実施か
・全日本クウェイトへ
・中国男女来日決まる
・ア大会で実施予定
・上級コーチ講習会
・世界学生選手権
・審判を担当して……斉藤実、千野恒夫
・全日本総合選手権
・全日本選手権
・関東学生、西独へ
・プレスルーム

▼第194号(1981年3月)

・日本協会、財団化
・三大ニュース
・5月に国際大会
・世界ジュニア予選
・クウェイト国際
・AHF理事会
・高校選抜近づく
・高校選抜予選結果
・エリ阿斯氏講習会
・全国実業団トーナメント
・世界学生に参加して／選手寄稿
・日本リーグ入れ替え戦

▼第195号(1981年4月)

・祝辞……河野 謙三

▼第196号(1981年5月)

・祝辞……柴田 勝治
・祝辞……青木 半治
・祝辞……斉藤英四郎
・全国理事会
・(財)日本協会寄付行為
・特集・新生日本協会に希望する
・道府県協理理事長
・5月の国際大会
・世界ジュニア予選
・全日本、欧州転戦
・関東学生、訪独
・日本リーグ
・女子選手の健康／井上和彦
・世界選手権Bグループ

▼第197号(1981年6月)

・祝辞……河野 謙三
・祝辞……柴田 勝治
・祝辞……青木 半治
・祝辞……斉藤英四郎
・全国理事会
・(財)日本協会寄付行為
・特集・新生日本協会に希望する
・道府県協理理事長
・5月の国際大会
・世界ジュニア予選
・全日本、欧州転戦
・関東学生、訪独
・日本リーグ
・女子選手の健康／井上和彦
・世界選手権Bグループ

▼第198号(1981年7月)

・祝辞……河野 謙三
・祝辞……柴田 勝治
・祝辞……青木 半治
・祝辞……斉藤英四郎
・全国理事会
・(財)日本協会寄付行為
・特集・新生日本協会に希望する
・道府県協理理事長
・5月の国際大会
・世界ジュニア予選
・全日本、欧州転戦
・関東学生、訪独
・日本リーグ
・女子選手の健康／井上和彦
・世界選手権Bグループ

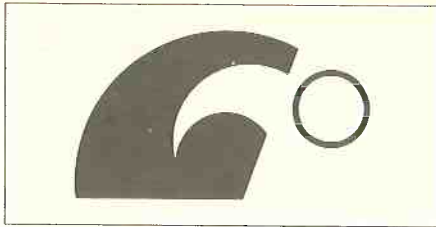
▼第199号(1981年8月)

・祝辞……河野 謙三
・祝辞……柴田 勝治
・祝辞……青木 半治
・祝辞……斉藤英四郎
・全国理事会
・(財)日本協会寄付行為
・特集・新生日本協会に希望する
・道府県協理理事長
・5月の国際大会
・世界ジュニア予選
・全日本、欧州転戦
・関東学生、訪独
・日本リーグ
・女子選手の健康／井上和彦
・世界選手権Bグループ

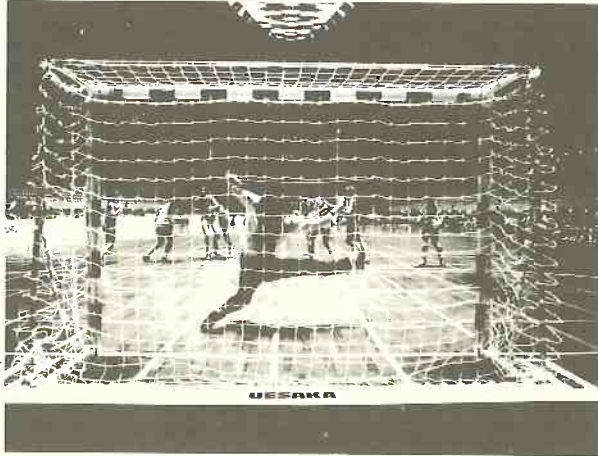
▼第200号(1981年9月)

・祝辞……河野 謙三
・祝辞……柴田 勝治
・祝辞……青木 半治
・祝辞……斉藤英四郎
・全国理事会
・(財)日本協会寄付行為
・特集・新生日本協会に希望する
・道府県協理理事長
・5月の国際大会
・世界ジュニア予選
・全日本、欧州転戦
・関東学生、訪独
・日本リーグ
・女子選手の健康／井上和彦
・世界選手権Bグループ

・祝辞……河野 謙三
・祝辞……柴田 勝治
・祝辞……青木 半治
・祝辞……斉藤英四郎
・全国理事会
・(財)日本協会寄付行為
・特集・新生日本協会に希望する
・道府県協理理事長
・5月の国際大会
・世界ジュニア予選
・全日本、欧州転戦
・関東学生、訪独
・日本リーグ
・女子選手の健康／井上和彦
・世界選手権Bグループ



JAPAN CUP SUPER GOAL



GOAL UESAKA

※GM-60 ゴールポスト クロスバー 80mm角R付(木製)
支持わく鋼管製 ネットフック・土台フレーム
ゴム付

※GM-60A ゴールポスト クロスバー 80mm角R付(アルミ
ニウム合金製) 支持わく鋼管製 ネットフック
土台フレームゴム付

日本ハンドボール協会検定工場

国際ウエイトリフティング連盟認定工場
日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売
日本体操協会器械器具
日本バスケットボール協会施設
日本バドミントン協会
日本アマチュアボクシング連盟 } 検定工場
日本陸上競技連盟検定品製作販売
日本体育施設協会特別会員

 **上坂鉄工所**

本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
電話 (03)622-8171(代表)・8096-1758
FAX (03)622-8175

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語る時の瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

"With You"



大同特殊鋼

本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

'91広島

アジアハンドボール選手権大会 を成功させよう!!

— 第6回男子・第3回女子アジアハンドボール選手権大会
兼バルセロナオリンピッククアアジア地区予選 —

(日程) 一九九一年八月二十二日(木)～九月一日(日)

(大会会場) 広島サンプラザ・広島市東区スポーツセンター

(財)日本ハンドボール協会
広島県ハンドボール協会

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三〇二号

昭和四十年六月七日 平成二年九月二十六日 印刷
第三种郵便物認可 平成二年十月一日 発行

東京 都 港区 区 港 1-2-11
電話 代表 (03) 236-1111 編集兼
発行 東京 六 五五三四八番 発行人
安藤 純 光

桜田淳子は、東洋証券が、
好きになっちゃったみたいです。

10万円から始める、あかるい財テク

中期国債ファンド

公社債投資信託・追加型 (設定・運用は日興投信)



東洋証券

■本 店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電 話：03(274)0211

■全国43支店 ■海 外：ロンドン・ニューヨーク・香港

■資本金：総額2,900万円 ■東京・大阪・広島一部上場

定価三百五拾円
(年間購読料)
(三千三百円)